

4 貯水池試験

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況	163
--------------------------	-----

(2)貯水池水質概況	164
------------	-----

(3)貯水池

味噌川ダム	167
牧尾ダム	168
阿木川ダム	169
入鹿池	171
愛知池	173
佐布里池	176
岩屋ダム	179
矢作ダム	180
羽布ダム	181
宇連ダム	183
大島ダム	184
駒場池	185
三ツ口池	188
万場調整池	191

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況

	H20以前		H21		H22		H23		H24		H25		H26		H27		H28		H29		H30		R1		R2		R3		R4		備 考					
	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害	種	障害						
木曾川水系	味噌川ダム	Uro	臭気																																	
	牧尾ダム	Per	赤潮																																	
	岩屋ダム																											Uro	臭気							
	阿木川ダム	Per	赤潮																														H18より曝気設備を9基設置			
	人鹿池	Pho	臭気	放	臭気	放	臭気	Uro	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Ana	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気			
愛知池	Per	赤潮	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Uro	臭気				
	Pho	臭気	Pho	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気	Ana	臭気																										
佐布里池	Uro	臭気			Ast	ろ過	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過	Uro	臭気	Ast	ろ過	Ast	ろ過					Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	平成31年1月から令和3年2月まで耐震工事による落水のため欠測			
	Pho	臭気					Uro	臭気	Pho	臭気																	Osp	臭気	Pho	臭気	Ana	臭気	Osc	臭気		
矢作川水系	矢作ダム	Per	赤潮			Ast	ろ過	Ast	ろ過				Ast	ろ過	Uro	臭気	Fra	ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気									Uro	臭気	Fra	ろ過	Ast	ろ過
	羽布ダム	Sye	ろ過	Ana	臭気	Ast	ろ過			Ana	臭気	Ana	臭気	Ast	ろ過			Ana	臭気			Ast	ろ過					Ast	ろ過	Ast	ろ過	Ana	臭気		S63より空気揚水筒設置	
豊川水系	宇連ダム	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気			Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気											Uro	臭気			
	大島ダム																														Per	臭気				
	駒場池	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	
	三ツ口池	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	
万場調整池	Xan	緑変	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Aul	ろ過	Sta	ろ過			Ana	臭気	Pic	ろ過	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気	Uro	臭気		
	Uro	臭気	Ana	臭気	Fra	ろ過																														

注：水処理障害生物種等の略号は以下のとおり。また、下線は下流浄水場にて処理を実施したものを示す。

- | | | | | |
|----------------------------------------|------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|
| Ana: <i>Anabaena spiroides</i> , A.sp. | Fra: <i>Fragilaria crotonensis</i> | Per: <i>Peridinium</i> sp. | Uro: <i>Uroglena americana</i> | Sta: <i>Staurastrum</i> sp. |
| Ast: <i>Asterionella formosa</i> | Mic: <i>Microcystis</i> sp. | Pho: <i>Phormidium tenue</i> | Clo: <i>Closterium aciculare</i> | Xan: <i>Xantidium concinum</i> |
| Aul: <i>Aulacoseira granulata</i> | Mel: <i>Melosira</i> sp. | Sye: <i>Synedra acus</i> | Osc: <i>Oscillatoria</i> sp.(付着性含) | 放: 放線菌 |
| Cos: <i>Cosmarium</i> sp. | Osp: <i>Oscillatoria splendida</i> | Syn: <i>Synura</i> sp. | Pic: <i>Picoplankton</i> | |

令和4年度木曽川水系

	味増川ダム・牧尾ダム・岩屋ダム	阿木川ダム	入道池	鎌池池	佐布重池
4月			(4月11日採水-貯水量1510万m3、貯水率99%) 表層の臭気は蒸臭であったが、生きた原因種の黄金藻類Urologeia americanaがネットサンプルで確認された。	(4月6日採水-貯水量786万m3、貯水率87%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月6日採水-貯水量402万m3、貯水率80%) 表層で生きた臭が100度感じられ、原因種の黄金藻類Urologeia americanaが29群体/ml計数された。また、表層でカビ臭物質のジェオスミンが5ng/l検出され、原因と思われる藍藻類Phormidium.sp.が1群体/ml計数された。
5月				(5月10日採水-貯水量792万m3、貯水率88%) 表層でろ過阻害原因種の藍藻類Asterionella formosaが9,230細胞/ml、底層で120細胞/ml計数された。また、生きた臭が表層で20度、底層で10度感じられた。原因種の黄金藻類Urologeia americanaが表層で17群体/ml、底層で群体/ml計数された。 5月16日の臨時採水では、表層でA.Formosaが7,920細胞/ml、底層で4,400細胞/ml計数された。また、表層で生きた臭が100度感じられ、U.americanaが32群体/ml計数された。5月23日の臨時採水では、表層でA.formosaが4,230細胞/ml計数された。また、臭気は蒸臭であったが、U.americanaが2群体/ml計数された。	(5月18日採水-貯水量395万m3、貯水率79%) 特に問題となる項目はなかった。
6月		(6月8日採水-貯水量2720万m3、貯水率62%) 特に問題となる項目はなかった。		(6月6日採水-貯水量790万m3、貯水率88%) 表層の臭気は蒸臭であったが、U.americanaが1群体/ml計数された。	(6月8日採水-貯水量397万m3、貯水率79%) 表層の臭気は肝芥臭であったが、U.americanaがネットサンプルで確認された。
7月				(7月11日採水-貯水量810万m3、貯水率90%) 特に問題となる項目はなかった。	(7月12日採水-貯水量423万m3、貯水率85%) 特に問題となる項目はなかった。
8月	味増川ダム(8月2日採水-貯水量4266万m3、貯水率78%) 特に問題となる項目はなかった。 牧尾ダム(8月2日採水-貯水量6088万m3、貯水率90%) 特に問題となる項目はなかった。		(8月3日採水-貯水量1436万m3、貯水率95%) 底層で菌散臭が5度感じられた。	(8月8日採水-貯水量790万m3、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(8月8日採水-貯水量395万m3、貯水率79%) 表層でジェオスミンが4ng/l検出され、原因と思われる藍藻類Anabaena sp.が6群体/ml計数された。
9月		(9月8日採水-貯水量2739万m3、貯水率62%) St.1表層でカビ臭物質のジェオスミンが6ng/l、中層で4ng/l、底層で11ng/l検出された。 St.2表層でジェオスミンが8ng/l、底層で5ng/l検出された。 St.3表層でジェオスミンが6ng/l検出された。 放流でジェオスミンが5ng/l検出された。 原因となる菌類は確認されなかった。	(9月6日採水-貯水量1106万m3、貯水率73%) 表層でカビ臭が9度感じられ、カビ臭物質の2-MIBが7ng/l検出された。中層でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが5ng/l検出された。底層で硫化水素臭が20度感じられ、2-MIBが2ng/l検出された。加えて、カビ臭物質のジェオスミンが4ng/l検出された。2-MIBの原因と思われる藍藻類Phormidium spp.が表層で30系状体/ml、中層で117系状体/ml、底層で2系状体/ml計数されたが、ジェオスミンの原因となる菌類は確認されなかった。	(9月6日採水-貯水量790万m3、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月13日採水-貯水量393万m3、貯水率79%) 表層でジェオスミンが5ng/l検出され、原因種のAnabaena sp.がネットサンプルで僅かに確認された。
10月	岩屋ダム(10月3日採水-貯水量9506万m3、貯水率63%) 表層で生きた臭が1度感じられたが、原因となる菌類は確認されなかった。		(10月5日採水-貯水量1239万m3、貯水率82%) 表層でカビ臭が10度感じられ、2-MIBが20ng/l、ジェオスミンが5ng/l検出された。中層でカビ臭が5度感じられ、2-MIBが10ng/l検出された。底層で菌散臭が10度感じられ、2-MIBが4ng/l、ジェオスミンが5ng/l検出された。2-MIBの原因と思われるPhormidium spp.が表層で3系状体/ml、中層で17系状体/ml、底層で3系状体/ml計数され、ジェオスミンの原因と思われる藍藻類Anabaena sp.がネットサンプルで僅かに確認された。 10月11日の採水では、表層でカビ臭が20度感じられ、2-MIBが48ng/l、ジェオスミンが5ng/l検出された。中層でカビ臭が20度感じられ、2-MIBが48ng/l、ジェオスミンが9ng/l検出された。底層で菌散臭が100度感じられ、2-MIBが7ng/l、ジェオスミンが10ng/l検出された。2-MIBの原因種のPhormidium spp.が表層で68系状体/ml、27系状体/ml、4系状体/ml計数され、ジェオスミンの原因種のAnabaena spp.がネットサンプルで僅かに確認された。	(10月11日採水-貯水量787万m3、貯水率87%) カビ臭物質の2-MIBが3ng/l検出され、原因と思われる藍藻類Phormidium sp.が4系状体/ml計数された。	(10月11日採水-貯水量388万m3、貯水率78%) 表層でカビ臭物質の2-MIBが3ng/l検出され、原因と思われる藍藻類Oscillatoria sp.がネットサンプルで僅かに確認された。
11月		(11月9日採水-貯水量2777万m3、貯水率63%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月1日採水-貯水量1271万m3、貯水率84%) 表層でカビ臭が20度感じられ、2-MIBが46ng/l検出された。中層でカビ臭が20度感じられ、2-MIBが48ng/l、ジェオスミンが4ng/l検出された。底層で菌散臭が200度感じられ、2-MIBが29ng/l、ジェオスミンが9ng/l検出された。表層でPhormidium spp.が24系状体/ml、中層で16系状体/ml、31系状体/ml計数されたが、ジェオスミンの原因となる菌類は確認されなかった。 11月14日の採水では、表層でカビ臭が10度感じられ、2-MIBが16ng/l検出された。中層でカビ臭が10度感じられ、2-MIBが17ng/l検出された。底層でカビ臭が20度感じられ、2-MIBが18ng/l、ジェオスミンが12ng/l検出された。 Phormidium spp.が表層で15系状体/ml、中層で4系状体/ml、17系状体/ml計数されたが、ジェオスミンの原因となる菌類は確認されなかった。	(11月8日採水-貯水量791万m3、貯水率88%) 表層で生きた臭が1度感じられ、U.americanaがネットサンプルでわずかに確認された。	(11月8日採水-貯水量395万m3、貯水率79%) 表層でジェオスミンが4ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。 また、生きた臭が1度感じられ、U.americanaが1群体/ml計数された。
12月				(12月1日採水-貯水量782万m3、貯水率97%) 特に問題となる項目はなかった。	(12月1日採水-貯水量394万m3、貯水率79%) 表層でジェオスミンが5ng/l検出されたが、原因となる菌類は確認されなかった。 また、表層の臭気は蒸臭であったが、U.americanaがネットサンプルで僅かに確認された。
1月				(1月5日採水-貯水量826万m3、貯水率92%) 特に問題となる項目はなかった。	(1月5日採水-貯水量297万m3、貯水率59%) 表層の臭気は蒸臭であったが、U.americanaがネットサンプルで僅かに確認された。
2月			(2月2日採水-貯水量1413万m3、貯水率93%) 特に問題となる項目はなかった。	(2月2日採水-貯水量784万m3、貯水率87%) 特に問題となる項目はなかった。	(2月7日採水-貯水量323万m3、貯水率65%) 表層で生きた臭が5度感じられ、U.americanaが3群体/ml計数された。
3月	(3月6日採水-貯水量2446万m3、貯水率56%) 特に問題となる項目はなかった。			(3月1日採水-貯水量780万m3、貯水率87%) 特に問題となる項目はなかった。	(3月1日採水-貯水量387万m3、貯水率77%) 表層で生きた臭が5度感じられ、U.americanaが2群体/ml計数された。

令和4年度矢作川水系

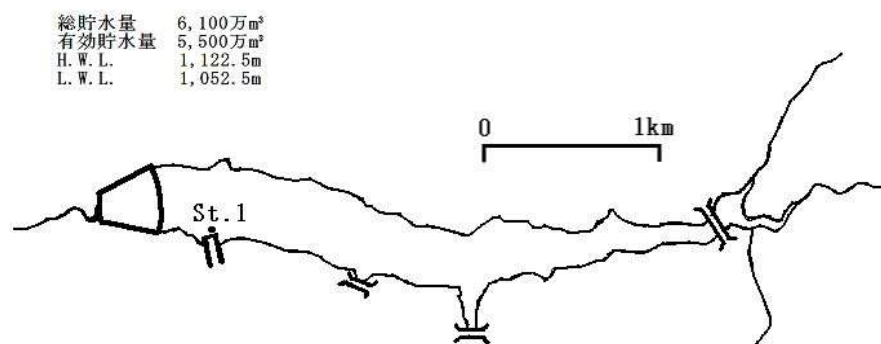
	矢作ダム	羽布ダム
4月	(4月12日採水:貯水量4160万m3、貯水率64%) 特に問題となる項目はなかった。 4月25日の採水では、表層で生ぐさ臭が20度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Uroglena americana</i> が14群体/ml計数された。	
5月	(5月9日採水:貯水量4770万m3、貯水率73%) 特に問題となる項目はなかった。	(5月16日採水:貯水量1699万m3、貯水率92%) 表層でろ過閉塞原因種の珪藻類 <i>Asterionella formosa</i> が8,360細胞/ml計数された。
6月	(6月8日採水:貯水量3780万m3、貯水率58%) 表層でろ過閉塞原因種の珪藻類 <i>Fragilaria crotonensis</i> が13,400細胞/ml、 <i>Asterionella formosa</i> が13,600細胞/ml計数された。	
7月		(7月5日採水:貯水量1468万m3、貯水率80%) 表層でカビ臭が50度感じられ、カビ臭物質のジェオスミンが220ng/l検出された。放流でカビ臭が10度感じられ、ジェオスミンが56ng/l検出された。原因種の藍藻類 <i>Anabaena macrospora</i> が表層で202群体/ml、放流で18群体/ml計数された。 7月6日の臨時採水では、表層でカビ臭が200度感じられ、ジェオスミンが490ng/l検出された。放流でカビ臭が10度感じられ、ジェオスミンが56ng/L検出された。 <i>A.macrospora</i> は表層で431群体/ml、底層で21群体/ml計数された。 7月14日の臨時採水では、表層でカビ臭が10度感じられ、ジェオスミンが150ng/l検出された。放流はカビ臭が2度感じられ、ジェオスミンが47ng/L検出された。 <i>A.macrospora</i> は表層で131群体/ml計数されたが、放流では確認されなかった。 7月20日の臨時採水では、表層でカビ臭が1度感じられ、ジェオスミンが7ng/l検出された。 <i>A.macrospora</i> は2群体/ml計数された。
8月		
9月		
10月	(10月11日採水:貯水量2650万m3、貯水率41%) 特に問題となる項目はなかった。	
11月		(11月7日採水:貯水量1215万m3、貯水率66%) 流入でカビ臭物質の2-MIBが4ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。放流でカビ臭物質のジェオスミンが4ng/L検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。
12月		
1月	(1月11日採水:貯水量2180万m3、貯水率34%) 特に問題となる項目はなかった。	
2月		(2月6日採水:貯水量1188万m3、貯水率64%) 特に問題となる項目はなかった。
3月	(3月6日採水:貯水量2570万m3、貯水率40%) 特に問題となる項目はなかった。	

令和4年度豊川水系

宇通ダム	大島ダム	駒場池	三ツ口池	万場調整池
4月 (4月13日採水・貯水量965万m ³ 、貯水率34%)	(4月13日採水・貯水量910万m ³ 、貯水率81%)	(4月6日採水・貯水量64万m ³ 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が50度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Urologena americana</i> が38群体/ml計数された。 4月18日の採水では、表層で生ぐさ臭が100度感じられ、 <i>U.americana</i> が60群体/ml計数された。豊川浄水場原水で生ぐさ臭が5度感じられた。	(4月7日採水・貯水量19万m ³ 、貯水率95%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月7日採水・貯水量310万m ³ 、貯水率62%) 特に問題となる項目はなかった。
5月		(5月10日採水・貯水量61万m ³ 、貯水率76%) 表層で生ぐさ臭が100度感じられ、 <i>U.americana</i> が124群体/ml計数された。豊川浄水場原水で生ぐさ臭が2度感じられた。 5月24日の臨時採水では、表層が藻臭であったが、 <i>U.americana</i> が2群体/ml計数された。	(5月9日採水・貯水量19万m ³ 、貯水率95%) 特に問題となる項目はなかった。	(5月9日採水・貯水量488万m ³ 、貯水率98%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、原因種の黄金藻類 <i>Urologena americana</i> がネットサンプルで僅かに確認された。 5月24日の臨時採水では、表層の臭気は藻臭であった。
6月		(6月14日採水・貯水量64万m ³ 、貯水率80%) 表層の臭気は藻臭であったが、 <i>U.americana</i> がネットサンプルで確認された。	(6月13日採水・貯水量19万m ³ 、貯水率95%) 表層の臭気は藻臭であったが、生ぐさ臭の原因種である黄金藻類 <i>Urologena americana</i> がネットサンプルで確認された。	(6月13日採水・貯水量482万m ³ 、貯水率96%) 表層の臭気は藻臭であったが、 <i>U.americana</i> がネットサンプルで確認された。底層で腐敗臭が1度感じられた。
7月 (7月14日採水・貯水量2622万m ³ 、貯水率92%)	(7月14日採水・貯水量1108万m ³ 、貯水率98%)	(7月5日採水・貯水量67万m ³ 、貯水率84%) 表層の臭気は藻臭であったが、 <i>U.americana</i> が2群体/ml計数された。	(7月4日採水・貯水量15万m ³ 、貯水率75%) 表層でカビ臭物質の2MIBが2ng/l検出され、原因と思われる藍藻類の <i>Oscillatoria.sp</i> が0.5糸状体/ml計数された。	(7月4日採水・貯水量454万m ³ 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。
8月		(8月9日採水・貯水量64万m ³ 、貯水率80%) 表層でカビ臭物質の2-MIBが2ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。	(8月8日採水・貯水量17万m ³ 、貯水率85%) 特に問題となる項目はなかった。	(8月8日採水・貯水量462万m ³ 、貯水率92%) 底層で腐敗臭が5度感じられた。
9月		(9月6日採水・貯水量58万m ³ 、貯水率73%) 表層の臭気は藻臭であったが、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。流入で2-MIBが3ng/l検出されたが、原因となる藻類は確認されなかった。 9月20日の採水では、表層で生ぐさ臭が1度感じられ、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。	(9月5日採水・貯水量15万m ³ 、貯水率75%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月5日採水・貯水量476万m ³ 、貯水率95%) 表層でカビ臭が2度感じられ、カビ臭物質の2-MIBが3ng/l検出された。中層はカビ臭が1度感じられ、2-MIBが2ng/l検出された。原因と思われる藍藻類 <i>Oscillatoria.sp</i> がネットサンプルで僅かに確認された。底層で硫化水素臭が10度感じられた。 9月15日の臨時採水では、表層でカビ臭が2度感じられ、2-MIBが4ng/l検出された。中層ではカビ臭が1度感じられ、2-MIBが2ng/l検出された。原因と思われる藍藻類 <i>Oscillatoria.sp</i> がネットサンプルで僅かに確認された。底層で硫化水素臭が20度感じられた。 9月20日の採水では、表層でカビ臭が1度感じられ、2-MIBが2ng/l検出された。中層ではカビ臭が1度感じられ、2-MIBが2ng/l検出された。原因種の藍藻類 <i>Oscillatoria.sp</i> がネットサンプルで僅かに確認された。底層で腐敗臭が5度感じられた。
10月 (10月3日採水・貯水量2725万m ³ 、貯水率96%)	(10月3日採水・貯水量1130万m ³ 、貯水率100%)	(10月5日採水・貯水量57万m ³ 、貯水率71%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。	(10月4日採水・貯水量20万m ³ 、貯水率100%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月4日採水・貯水量494万m ³ 、貯水率99%) 表層でカビ臭が1度感じられ、カビ臭物質の2-MIBが3ng/l検出された。中層の臭気は藻臭であったが、2-MIBが2ng/l検出された。底層で腐敗臭が5度感じられ、2-MIBが3ng/l検出された。2-MIBの原因種の藍藻類 <i>Oscillatoria tenuis</i> がネットサンプルで僅かに確認された。 10月17日の採水では、表層の臭気は藻臭であった。
11月		(11月9日採水・貯水量59万m ³ 、貯水率74%) 表層で生ぐさ臭が20度感じられ、 <i>U.americana</i> が12群体/ml計数された。豊川浄水場原水で生ぐさ臭が1度感じられた。	(11月7日採水・貯水量20万m ³ 、貯水率100%) 表層で生ぐさ臭が50度感じられ、 <i>U.americana</i> が3群体/ml計数された。	(11月7日採水・貯水量439万m ³ 、貯水率88%) 表層でろ過閉塞原因種の珪藻類 <i>Aulacoseira granulata</i> が3,120細胞/ml、 <i>Aulacoseira italica</i> が1,150細胞/ml計数された。中層で <i>A.granulata</i> が2,160細胞/ml、 <i>A.italica</i> が1,640細胞/ml計数された。豊橋南部浄水場原水で <i>A.granulata</i> が920細胞/ml、 <i>A.italica</i> が1,020細胞/ml計数された。 11月14日の採水では、表層で <i>A.granulata</i> が1,720細胞/ml、 <i>A.italica</i> が100細胞/ml計数された。中層で <i>A.granulata</i> が3,540細胞/ml、 <i>A.italica</i> が910細胞/ml計数された。豊橋南部浄水場原水で <i>A.granulata</i> が1,760細胞/ml、 <i>A.italica</i> が630細胞/ml計数された。
12月		(12月6日採水・貯水量61万m ³ 、貯水率76%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられ、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。	(12月5日採水・貯水量20万m ³ 、貯水率100%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。	(12月5日採水・貯水量460万m ³ 、貯水率92%) 表層で生ぐさ臭が1度感じられたが、原因となる藻類は確認されなかった。
1月 (1月12日採水・貯水量1981万m ³ 、貯水率70%)	(1月12日採水・貯水量953万m ³ 、貯水率84%)	(1月5日採水・貯水量56万m ³ 、貯水率70%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。	(1月10日採水・貯水量19万m ³ 、貯水率95%) 表層で生ぐさ臭が10度感じられ、 <i>U.americana</i> が7群体/ml計数された。	(1月10日採水・貯水量429万m ³ 、貯水率86%) 特に問題となる項目はなかった。
2月		(2月1日採水・貯水量46万m ³ 、貯水率57%) 表層で生ぐさ臭が5度感じられ、 <i>U.americana</i> が2群体/ml計数された。豊川浄水場原水で生ぐさ臭が5度感じられた。	(2月2日採水・貯水量16万m ³ 、貯水率80%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U.americana</i> がネットサンプルでわずかに確認された。	(2月2日採水・貯水量404万m ³ 、貯水率81%) 特に問題となる項目はなかった。
3月		(3月7日採水・貯水量48万m ³ 、貯水率60%) 表層で生ぐさ臭が2度感じられ、 <i>U.americana</i> が1群体/ml計数された。豊川浄水場原水で生ぐさ臭が2度感じられた。	(3月2日採水・貯水量8万m ³ 、貯水率40%) 特に問題となる項目はなかった。	(3月2日採水・貯水量402万m ³ 、貯水率80%) 特に問題となる項目はなかった。

(3)貯水池

味噌川ダム

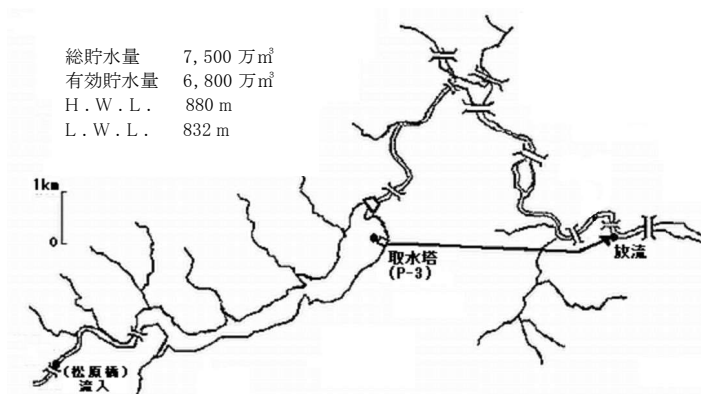


		St.1表層 令和4年 8月2日
貯水率	%	78
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	℃	31.5
水温	℃	25.2
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.06
鉄及びその化合物	mg/l	0.01
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007
ジエオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		7.9
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	0.7
濁度	度	0.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	5.8
総アルカリ度	mg/l	23.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	7.3
酸素飽和百分率	%	92
全窒素	mg/l	0.15
全窒素(溶存態)	mg/l	0.13
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	8.8
クロロフィルa	μg/l	0.7
生物総数	個/ml	14

		St.1表層 令和4年 8月2日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		2
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Tetrasporales sp.		8
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		0.5
Ceratium hirundinella		0.5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		2
TOTAL NUMBERS(/ml)		14

*は群体数または系状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

牧尾ダム

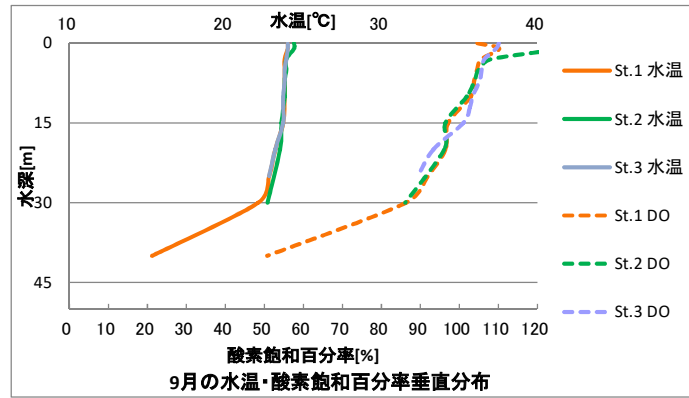
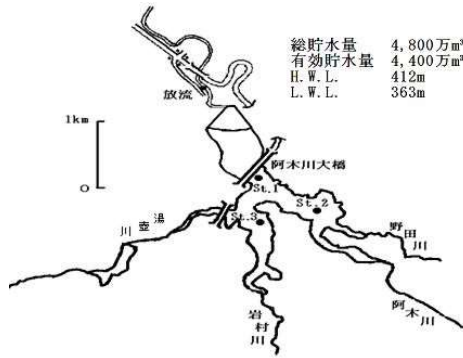


		P-3表層 令和4年 8月2日
貯水率	%	90
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴
気温	°C	31.6
水温	°C	29.0
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/d	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.06
鉄及びその化合物	mg/l	0.04
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.7
pH値		7.3
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	0.9
濁度	度	0.4
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	7.7
総アルカリ度	mg/l	9.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	7.1
酸素飽和百分率	%	94
全窒素	mg/l	0.16
全窒素(溶存態)	mg/l	0.12
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.006
全リン(溶存態)	mg/l	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	16.8
クロロフィルa	μg/l	0.4
生物総数	個/ml	17.5

		P-3表層 令和4年 8月2日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		2
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Elakatothrix gelatinosa*		4
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Glenodinium sp.		4
Peridinium sp.		6.5
TOTAL NUMBERS(/ml)		17.5

*は群体数または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

阿木川ダム



	St.1表層	放流							
		令和4年 6月8日	9月8日	11月9日	令和5年 3月6日	令和4年 6月8日	9月8日	11月9日	令和5年 3月6日
貯水率	%	62	62	63	56				
採水水深	m								
天候前日		晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	曇
天候当日		晴	雨のち曇	晴	晴	晴	雨のち曇	晴	晴
気温	℃	19.9	23.5	10.7	11.8	21.3	23.4	10.0	11.1
水温	℃	19.7	24.0	17.0	8.5	17.9	23.5	17.0	8.3
一般細菌	個/ml								
大腸菌(MPN)	MPN/100ml								
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.33	0.27	0.24	0.31	0.34	0.28	0.25	0.31
鉄及びその化合物	mg/l	0.11	0.12	0.09	0.05	0.11	0.13	0.11	0.04
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.007	0.011	0.009	0.010	0.008	0.013	0.008
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000006	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000005	0.000001	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.6	1.3	1.1	1.5	1.5	1.3	1.0
pH値		7.3	7.2	7.7	7.7	7.4	7.4	7.7	7.8
臭気		藻臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)									
色度	度	4.5	5.5	3.7	2.3	4.6	5.7	3.7	2.2
濁度	度	1.5	3.4	2.6	1.4	1.6	3.7	3.1	1.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l								
電気伝導度	mS/m	5.6	4.9	4.8	6.1	5.9	4.9	4.9	6.0
総アルカリ度	mg/l	16.0	14.5	14.5	18.0	16.0	14.5	14.0	18.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.03	< 0.01	< 0.01	0.03	0.03	< 0.01	< 0.01	0.03
透明度	m								
溶存酸素	mg/l	9.3	8.4	9.5	11.1	9.4	8.5	9.6	11.8
酸素飽和百分率	%	108	105	99	98	105	103	100	102
全窒素	mg/l	0.56	0.52	0.43	0.49	0.61	0.53	0.45	0.48
全窒素(溶存態)	mg/l	0.55	0.43	0.37	0.44	0.55	0.41	0.37	0.43
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.02	< 0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02
全リン	mg/l	0.013	0.022	0.012	0.012	0.016	0.021	0.015	0.013
全リン(溶存態)	mg/l	0.009	0.011	0.006	0.009	0.010	0.013	0.007	0.009
溶性ケイ酸	mg/l	11.9	11.5	8.9	9.4	11.8	11.5	9.1	9.3
クロロフィルa	μg/l	2.9	7.5	13.2	3.4	2.7	8.4	13.7	3.5
生物総数	個/ml	130.5	138.5	1,048	151.5				

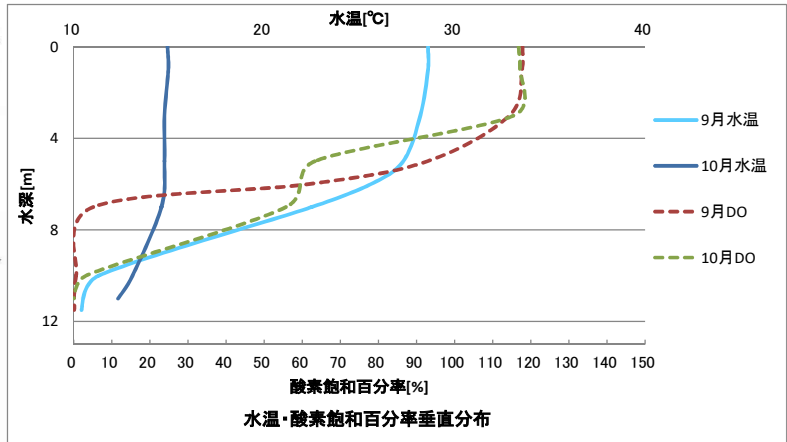
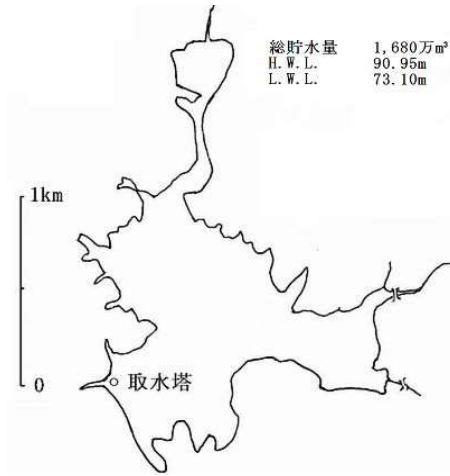
	St.1中層	St.1底層	St.2表層	St.2底層	St.3表層	St.3底層
採水水深	m	26.0	50.0		30.0	24.0
天候前日		晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		雨のち曇	雨のち曇	雨のち曇	雨のち曇	雨のち曇
気温	℃	23.5	23.5	24.9	24.9	26.1
水温	℃	22.8	8.8	24.4	22.7	24.0
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/100ml					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.28	0.49	0.23	0.28	0.27
鉄及びその化合物	mg/l	0.18	0.96	0.10	0.40	0.13
マンガン及びその化合物	mg/l	0.011	0.22	0.006	0.025	0.009
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000004	0.000011	0.000008	0.000005	0.000006
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.4	2.0	1.6	1.8
pH値		7.2	6.7	7.6	7.2	7.3
臭気		厨芥臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)						
色度	度	5.5	3.8	5.4	6.0	5.7
濁度	度	4.6	17	3.8	14	3.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	4.7	6.7	4.9	4.6	4.9
総アルカリ度	mg/l	14.0	20.5	14.5	14.5	14.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01
透明度	m					
溶存酸素	mg/l	7.5	9.8	9.9	7.1	8.8
酸素飽和百分率	%	92	89	124	86	110
全窒素	mg/l	0.52	0.98	0.54	0.99	0.52
全窒素(溶存態)	mg/l	0.43	0.67	0.37	0.41	0.41
リン酸イオン	mg/l	0.02	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01
全リン	mg/l	0.024	0.043	0.025	0.066	0.043
全リン(溶存態)	mg/l	0.011	0.006	0.009	0.010	0.009
溶性ケイ酸	mg/l	12.0	12.7	11.2	11.5	11.5
クロロフィルa	μg/l	4.0	5.1	16.7	8.5	7.9
生物総数	個/ml					

阿木川ダム

	St.1表層			
	令和4年 6月8日	9月8日	11月9日	令和5年 3月6日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Chroococcus sp.*				0.5
Microcystis aeruginosa*		5	1	
Phormidium sp.*		0.5		
Anabaena sp.*		1.5		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		82	733	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			9	
A. italica(M.ita) ■			283	33
A. distans(M.dis)		1		4
Cyclotella spp.	114	12.5	14	
Stephanodiscus sp.				19
Rhizosolenia longiseta		3	1	23
Asterionella formosa ■				63
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Sphaerocystis Schroeteri*		1	3	
Coelastrum sp.*	0.5	0.5		
Oocystis sp.*	4			
Schroederia setigera				0.5
Scenedesmus quadricauda*	0.5			
S. spp.*	2			
Mougeotia sp.*			1	
Closterium sp.		14		
Staurastrum sp.	1.5	3.5	3	0.5
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	3	4		8
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.		1		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	5	3		
Ceratium hirundinella		1		
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Euglena spp.		3.5		
Phacus sp.		0.5		
Trachelomonas sp.		1		
TOTAL NUMBERS(/ml)	130.5	138.5	1,048	151.5

*は群体数または糸状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

入鹿池



		取水塔表層				取水塔底層
		令和4年 4月11日	9月6日	11月1日	令和5年 2月2日	令和4年 9月6日
貯水率	%	99	95	84	93	
採水水深	m					11.5
天候前日		晴	曇時々雨	曇	晴	曇時々雨
天候当日		晴	曇時々雨	雨	晴	曇時々雨
気温	°C	22.1	30.1	16.3	5.8	30.1
水温	°C	18.8	28.6	17.9	6.3	10.4
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/dl					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	< 0.02	< 0.02	< 0.02	0.09	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.04	0.09	0.14	0.08	8.2
マンガン及びその化合物	mg/l	0.015	0.015	0.087	0.048	2.0
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000002	0.000003	0.000003	0.000004
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000007	0.000046	< 0.000001	0.000002
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.2	2.0	1.6	1.6	2.7
pH値		8.2	8.3	7.2	7.4	7.1
臭気		藻臭	カビ臭	カビ臭	藻臭	硫化水素臭
臭気強度(TON)	度		5	20		20
色度	度	2.2	4.9	3.7	2.5	83
濁度	度	2.3	2.6	2.7	4.1	18
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	9.8	8.3	8.6	13.0	14.5
総アルカリ度	mg/l	12.0	13.0	13.5	14.5	37.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	0.05	0.80
透明度	m	2.5	2.9	1.7	1.6	
溶存酸素	mg/l	10.5	9.0	8.8	11.1	< 0.1
酸素飽和百分率	%	116	118	93	92	< 1
全窒素	mg/l	0.22	0.19	0.25	0.36	1.8
全窒素(溶存態)	mg/l	0.12	0.13	0.16	0.27	1.6
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.90
全リン	mg/l	0.018	0.014	0.015	0.015	0.20
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.007	0.006	0.005	0.18
溶性ケイ酸	mg/l	5.8	7.0	7.6	8.1	11.5
クロロフィルa	μg/l	11.1	5.4	11.6	8.5	13.3
生物総数	個/ml	1,221	167	205.5	410.5	

入鹿池

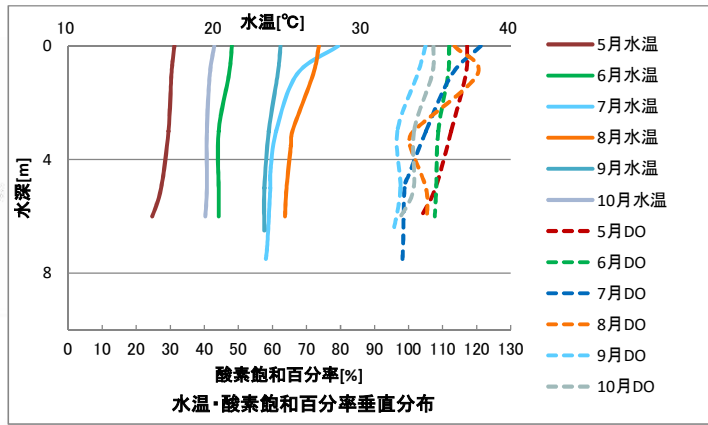
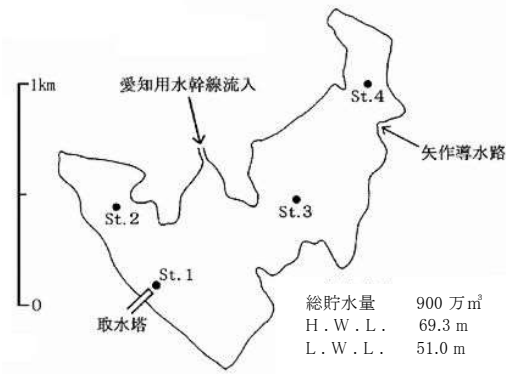
	取水塔表層			
	令和4年 4月11日	9月6日	11月1日	令和5年 2月2日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Merismopedia sp.*			0.5	
Phormidium sp.*			24	
P. spp.*		90		
Aphanizomenon sp.*		2	2	
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		14		
A. italica(M.ita) ■		6	4	2
Melosira sp.			2	
Cyclotella spp.	17	10	23	46
Attheya zachariasi		2	3	
Rhizosolenia longiseta		5	2	3
Asterionella formosa ■	600			181
Synedra ulna			4	
S. acus ■	460			2
S. sp.			1.5	
S. spp.		15		48
Navicula spp.		3		
Nitzschia actinastroides				7
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Chlamydomonas sp.		2		
Pandorina morum*	2			
Eudorina elegans*		3		
Sphaerocystis Schroeteri*	2	3	1	
Coelastrum sp.*		1		
Oocystis sp.*		1		
Ankistrodesmus falcatus				1
Schroederia setigera			0.5	
Crucigenia sp.*			0.5	
Scenedesmus quadricauda*				1
S. sp.*			2	
S. spp.*		3		
Mougeotia sp.*	10	1	27	115
Cosmarium sp.				2
Staurastrum sp.		1	6.5	
CHLOROPHYCEAE others			2	
CRYPTOPHYCEAE (クロプト藻類)				
Cryptomonas spp.	2		5	2
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.	1		12	
Dinobryon sertularia			4	
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	125			0.5
Ceratium hirundinella		1	0.5	
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Euglena spp.			1	
Phacus sp.			0.5	
Lepocinclis sp.			77	
Trachelomonas sp.	2	4		
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,221	167	205.5	410.5

*は群体系または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	取水塔表層 (ネットサンプル)			
	令和4年 4月11日	9月6日	11月1日	令和5年 2月2日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Microcystis wesenbergii*		ITT		
O. spp.*		ITT		
P. spp.*		ITT		
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	c	ITT	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)		ITT	ITT	ITT
A. italica(M.ita) ■	ITT	+	ITT	ITT
Attheya zachariasi			r	
Rhizosolenia longiseta			r	
Tabellaria fenestrata				ITT
Diatoma elongatum	ITT			ITT
Fragilaria sp.	ITT			
Asterionella formosa ■	ccc	ITT	ITT	+
Synedra ulna	ITT			
S. acus ■	ITT			
S. sp.			ITT	
Cymbella sp.			ITT	ITT
C. spp.		ITT		
Surirella sp.		ITT		ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Eudorina elegans*		ITT	ITT	
Volvox sp.*		ITT	ITT	
Sphaerocystis Schroeteri*	ITT	ITT		
Pediastrum duplex*		ITT	ITT	ITT
Dictyosphaerium pulchellum*		ITT	ITT	ITT
Spirogyra sp.*				ITT
Mougeotia sp.*	ITT	ITT	+	cc
Closterium sp.		ITT		
Staurastrum sp.		ITT		
Spondylium sp.*		ITT	ITT	
CHLOROPHYCEAE others			c	
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.	ITT	ITT	ITT	ITT
Uroglena americana* ▲	ITT			
Synura sp.*		ITT	ITT	
Dinobryon divergens		r		
D. sertularia			IT	
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	ITT	ITT		
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	IT	
RHIZOPODA (根足虫類)				
Difflugia corona		ITT		
Heliozoa sp.			ITT	
CILIATA (繊毛虫類)				
Lionotus sp.	ITT			
Tintinnidium sp.				ITT
Tintinnopsis cratera	ITT		ITT	
Epistylis sp.	ITT			ITT
ROTATORIA (輪虫類)				
Philodina sp.	ITT			
Collotheca sp.		ITT	ITT	ITT
Conochilus sp.	ITT			
Filinia longiseta	ITT			
Synchaeta sp.			ITT	ITT
Polyarthra vulgaris		ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum			ITT	
P. hudsoni		ITT		
Chromogaster ovalis		ITT		
T. cylindrica	ITT	ITT		
T. scipio		ITT		
Asplanchna sp.			ITT	ITT
Keratella cochlearis var. tecta		ITT		
K. cochlearis var. macracantha		ITT		
K. valga		ITT		
K. quadrata			ITT	
CRUSTACEA (甲殻類)				
Eodiaptomus japonicus		ITT	ITT	
Copepodite stage of Calanoida		ITT		
Diaphanosoma brachyurum		ITT		
Daphnia pulex		ITT		
LARVA (幼生)				
Nauplius larva		ITT	ITT	ITT

cc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない ITT:非常に少ない ITT:稀れ
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池



		St.1表層														
		令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和5年	令和5年	令和5年
		4月6日	5月10日	6月6日	7月11日	8月8日	9月6日	10月11日	11月8日	12月1日	1月5日	2月2日	3月1日	4月6日	5月10日	6月6日
貯水率	%	87	88	88	90	88	88	87	88	87	92	87	87			
採水水深	m															
天候前日		晴	雨	曇	雨	晴	曇時々雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	雨	雨	雨のち晴	曇時々雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴
気温	°C	17.9	19.3	18.8	33.2	30.9	27.7	20.8	16.9	11.3	5.9	5.1	12.2			
水温	°C	14.3	17.2	21.1	28.3	27.0	24.4	19.9	15.5	12.4	6.3	4.8	8.8			
一般細菌	個/ml	18	68	160	170	320	800	260	21	38	32	25	16			
大腸菌(MPN)	MPN/4l	1.0	0.0	0.0	0.0	21	11	12	0.0	11	1.0	0.0	2.0			
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.21	0.11	0.12	0.13	0.13	0.14	0.17	0.13	0.17	0.22	0.22	0.22			
鉄及びその化合物	mg/l	0.16	0.07	0.05	0.06	0.06	0.20	0.12	0.08	0.08	0.10	0.08	0.11			
マンガン及びその化合物	mg/l	0.012	0.007	0.006	0.006	0.007	0.011	0.010	0.009	0.009	0.011	0.010	0.011			
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001	0.000003	0.000002	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001			
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000003	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001			
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9	1.2	1.1	1.9	1.2	1.7	1.1	0.9	0.9	0.8	0.8	0.9			
pH値		7.6	8.9	8.2	8.6	8.5	8.1	7.8	7.7	7.7	7.7	7.6	7.9			
臭気		藻臭	生ぐさ臭	厨芥臭	青草臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭			
臭気強度(TON)			20					1								
色度	度	2.4	3.2	2.5	4.0	3.1	5.4	3.1	1.9	2.6	2.3	1.9	2.5			
濁度	度	4.6	4.8	1.9	2.4	1.5	6.0	4.4	1.9	2.6	1.8	2.3	4.3			
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l															
電気伝導度	mS/m	6.3	5.0	6.1	6.7	6.1	5.0	5.1	6.9	7.2	7.0	7.5	6.7			
総アルカリ度	mg/l	16.5	16.0	18.5	19.5	16.5	15.0	16.5	19.0	20.5	19.5	19.0	17.5			
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01			
透明度	m	1.7	1.8	2.5	2.1	2.4	1.2	2.1	2.5	2.3	2.7	2.8	2.1			
溶存酸素	mg/l	10.5	11.3	9.7	9.3	8.8	8.7	9.8	10.6	10.8	12.6	13.0	12.6			
酸素飽和百分率	%	102	117	112	121	114	105	107	106	102	104	104	107			
全窒素	mg/l	0.36	0.39	0.28	0.40	0.28	0.41	0.39	0.27	0.34	0.35	0.35	0.35			
全窒素(溶存態)	mg/l	0.30	0.22	0.20	0.24	0.23	0.25	0.26	0.21	0.25	0.31	0.30	0.29			
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01			
全リン	mg/l	0.023	0.021	0.014	0.024	0.010	0.035	0.016	0.012	0.019	0.011	0.011	0.011			
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.007	0.004	0.008	0.006	0.008	0.005	0.005	0.011	0.004	0.005	0.005			
溶性ケイ酸	mg/l	10.1	8.3	9.3	11.7	11.6	11.5	11.1	12.2	12.9	12.5	13.6	11.2			
クロロフィルa	µg/l	5.6	23.4	7.4	20.1	3.8	19.3	17.0	4.6	7.6	4.5	6.6	8.1			
生物総数	個/ml	1,947	9,431	1,803	128	323.5	202	930	157	154.5	190.5	976	3,213.5			

	m	愛知用水流入			矢作導水流入			St.1底層			St.2表層	St.3表層	St.4表層
		令和4年 5月10日	7月11日	9月6日	令和4年 5月10日	7月11日	9月6日	令和4年 5月10日	7月11日	9月6日	令和4年 7月11日		
採水水深							6.0	7.5	6.5				
天候前日		雨	雨	曇時々雨	雨	雨	曇時々雨	雨	曇時々雨	雨	雨	雨	
天候当日		晴	晴	曇時々雨	晴	晴	曇時々雨	晴	曇時々雨	晴	晴	晴	
気温	°C	18.5	34.6	28.6	19.5	34.0	29.3	19.3	33.2	27.7	32.6	34.9	
水温	°C	15.7	23.2	21.6	14.9	21.6	22.4	15.7	23.4	23.3	27.7	28.1	
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/4l												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.27	0.32	0.26	0.25	0.33	0.29	0.18	0.23	0.18	0.13	0.17	
鉄及びその化合物	mg/l	0.36	0.20	0.73	0.22	0.64	0.42	0.17	0.15	0.34	0.07	0.08	
マンガン及びその化合物	mg/l	0.037	0.016	0.033	0.043	0.048	0.031	0.019	0.020	0.019	0.006	0.010	
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000001	0.000003	0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	0.000003	
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6	1.2	1.2	1.1	2.0	1.2	1.1	1.5	1.4	1.8	1.8	
pH値		7.6	7.5	7.6	7.4	7.5	7.6	7.8	7.6	7.4	8.5	8.3	
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	厨芥臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	青草臭	藻臭	
臭気強度(TON)							10						
色度	度	1.9	3.7	6.2	3.8	7.1	5.1	2.9	4.6	5.2	3.8	4.4	
濁度	度	5.0	2.3	19	3.7	12	6.3	5.8	3.3	9.1	3.3	2.2	
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	5.5	6.0	4.3	5.0	4.8	4.8	5.0	6.3	4.9	6.9	6.6	
総アルカリ度	mg/l	16.5	16.5	12.5	17.0	16.5	17.0	15.5	17.0	14.5	19.0	18.5	
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	0.03	0.02	< 0.01	< 0.01	
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	10.5	8.7	8.9	9.8	8.5	8.4	10.3	8.2	8.1	8.6	9.0	
酸素飽和百分率	%	104	106	105	99	100	104	104	98	96	114	118	
全窒素	mg/l	0.50	0.50	0.69	0.50	0.77	0.53	0.42	0.53	0.53	0.45	0.42	
全窒素(溶存態)	mg/l	0.33	0.42	0.36	0.36	0.46	0.43	0.27	0.40	0.31	0.25	0.30	
リン酸イオン	mg/l	0.01	0.04	0.02	0.02	0.05	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	
全リン	mg/l	0.024	0.026	0.047	0.023	0.053	0.028	0.019	0.021	0.036	0.021	0.040	
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.016	0.011	0.011	0.021	0.015	0.006	0.009	0.006	0.007	0.007	
溶性ケイ酸	mg/l	12.6	12.0	10.8	13.4	12.9	14.4	9.6	11.6	11.4	11.7	11.8	
クロロフィルa	µg/l	8.6	2.1	3.2	2.2	3.5	1.3	13.0	6.1	4.2	14.8	18.5	
生物総数	個/ml												

愛知池

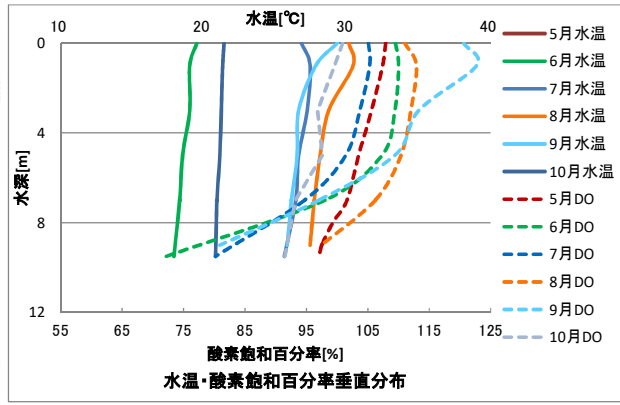
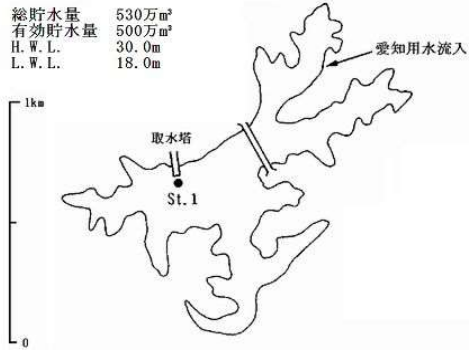
	St.1表層											
	令和4年 4月6日	5月10日	6月6日	7月11日	8月8日	9月6日	10月11日	11月8日	12月1日	令和5年 1月5日	2月2日	3月1日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*					1							
Microcystis aeruginosa*				14	4		1					
Aphanocapsa sp.*					2							
Oscillatoria sp.*						0.5			0.5			
O. spp.*												1
Phormidium sp.*						1	1	1				
Anabaena sp.*			4				1					
A. spp.*				35								
Aphanizomenon sp.*								2	4.5			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■				10		68	37	12	4.5			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)					2.5							
A. italica(M.ita) ■	9					11	36	26.5	14			5
A. distans(M.dis)								14.5	1			
Melosira varians	18								5	2	61	9
M. sp.										12.5		
Cyclotella spp.		5		6.5	2		8	12	1	26	22	15
Attheya zachariasii						1	806	16				
Rhizosolenia longiseta	18						11	1			8	
Fragilaria crotonensis ■		32	347	17.5	253			52	35	55	50	5
F. sp.					32							
Asterionella formosa ■	1,764	9,230	1,400		7		17	2	14	52	759	3,092
Synedra acus ■					0.5					3	24	80
S. sp.			1		0.5		1					
S. spp.									1			
Diploneis ovalis		1										
Pinnularia sp.								2		0.5		
Navicula spp.	2	3			0.5		0.5	1				0.5
Gomphonema spp.		1										
Cymbella ventricosa			1									
C. sp.					0.5	0.5		0.5	0.5			0.5
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.		1	1		1						2	4.5
Pandorina morum*				1.5								
Eudorina elegans*				3	1.5							
Elakathrix gelatinosa*	2											
Sphaerocystis Schroeteri*	1	1		1.5	2	1		1		0.5	4	
Tetrasporales sp.	1											
Dictyosphaerium pulchellum*									0.5			
Coelastrum sp.*					0.5	1	1					
Oocystis sp.*				1	1.5	1.5						
Ankistrodesmus falcatus		1					2		0.5			
Closteriopsis longissima							0.5					
Schroederia setigera					0.5			0.5			4	
Scenedesmus quadricauda*									0.5			
S. sp.*		2			0.5	0.5	1	1.5				
Mougeotia sp.*			1				1	1	2	3		1
Cosmarium sp.							0.5					
Staurastrum sp.				0.5	1					0.5		
Spondyliosium sp.*			1									
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	47	58	11	3		1	4	9	64	34	42	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.				17			0.5	0.5	0.5			
Uroglena americana* ▲		17	1									
Dinobryon divergens								0.5				
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.		1		2.5	1				0.5	0.5		
Peridinium sp.	7	76	32	14	8.5	106		0.5	5	1		
Ceratium hirundinella				0.5		9						
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Trachelomonas sp.			3	0.5								
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	81											
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,947	9,431	1,803	128	323.5	202	930	157	154.5	190.5	976	3,213.5

*は群体系または糸状体系
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	St.1表層(ネットサンプル)											
	令和4年 4月6日	5月10日	6月6日	7月11日	8月8日	9月6日	10月11日	11月8日	12月1日	令和5年 1月5日	2月2日	3月1日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT				
M. wessenbergi*					FTT		FTT					
Aphanocapsa sp.*				FTT	FTT							
Oscillatoria sp.*								FTT				
O. spp.*												
Phormidium sp.*					FTT				FTT			
Anabaena macrospora* ●									FTT			
A. sp.*			FTT					FTT	FTT			
A. spp.*				FT	FTT							
Aphanizomenon sp.*										FT		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	FT	FTT	FTT	CC	+	CC	FTT	FT	FT			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	FTT			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FT			
A. italica(M.ita) ■	FT	FT	FTT	F		FTT	FTT	FTT	FTT			FTT
A. distans(M.dis)										FTT		
Melosira varians	FT	F	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT		FT	F	FTT
M. sp.		FTT										
Cyclotella spp.	FTT											
Attheya zachariasii						FTT	CC	+				
Rhizosolenia longiseta							C	+				
Tabellaria fenestrata	FTT									FTT		
Fragilaria crotonensis ■	FTT	+	C	+	CC	FT	FTT	+	CC	FTT	+	FT
F. sp.	FTT				FTT				FT	CC		
Asterionella formosa ■	ccc	CC	C	FTT	FTT	FTT	FTT	FT		C	CC	ccc
Synedra ulna	FTT		FTT									
S. acus ■										FTT		FTT
S. sp.			FTT									FTT
Pinnularia sp.	FTT								FTT			FTT
Navicula spp.	FTT		FTT									FTT
Amphora ovalis									FTT	FTT		FTT
C. sp.												FTT
C. spp.												FTT
Cymatopleura solea			FTT									FTT
Surirella sp.	FTT	FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT		FTT
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum*						FTT						
Eudorina elegans*			FTT	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
Volvox sp.*			FTT	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
Elakatothrix gelatinosa*									FTT			
Sphaerocystis Schroeteri*			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT				FTT	FTT
Tetrasporales sp.	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT			FTT	FTT	FTT
Pediastrum duplex*			FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT			
P. sp.*						FTT			FTT			
Micractinium pussillum*			FTT									
Dictyosphaerium pulchellum*	FTT				FTT		FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
Coelastrum sp.*					FTT		FTT					
Scenedesmus quadricauda*						FTT						
S. sp.*						FTT						
Ulothrix sp.*					FTT	FTT			FTT			
Spirogyra sp.*			FTT		FTT	FTT			FTT			FTT
Mougeotia sp.*			FTT			FTT			FTT			FTT
Closterium aciculare							FTT					
C. sp.	FTT											FTT
Cosmarium sp.												FTT
Staurastrum sp.	FTT			FTT	FTT				FTT	FTT	FTT	FTT
S. spp.												
Spondylosium sp.*	FTT	FTT	FTT			FTT					FTT	
CHLOROPHYCEAE others												
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.				FTT	FTT		FTT	FTT	FT	FTT	FTT	FTT
Uroglena americana* ▲		FTT	FTT					FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
Synura sp.*									FTT	FTT	FTT	FTT
Dinobryon divergens	FTT								FTT			FTT
D. bavarium												
D. sertularia								FTT		FTT	FTT	FTT
D. sp.			FTT							FTT	FTT	FTT
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.		FT	FT	FTT	F	+	FTT	FTT	F	FTT	FTT	
Ceratium hirundinella	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	F	FTT					FTT
RHIZOPODA(根足虫類)												
Difflugia corona				FTT	FTT	FTT						
Centropyxis acureata						FTT						
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.			FTT									
Lionotus sp.							FTT	FTT	FTT			
Strombolidium sp.											FTT	FTT
Tintinnidium sp.	FTT						FTT			FTT	FTT	FTT
Tintinnopsis cratera				FTT	FTT		FTT			FTT	FTT	FTT
Vorticella sp.	FTT											
NEMATODA(線虫類)												
Nematoda sp.									FTT			
ROTATORIA(輪虫類)												
Conochilus sp.				FTT		FTT						
Hexarthra mira							FTT					
Synchaeta sp.				FTT	FTT	FTT	FTT		FTT		FTT	FTT
Polyarthra vulgaris	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT		
Ploesoma truncatum					FTT		FTT					
P. hudsoni							FTT		FTT			
Chromogaster ovalis			FTT				FTT					
Trichocerca longiseta			FTT			FTT	FTT	FTT				
Asplanchna sp.	FTT		FTT				FTT					FTT
Euchlanis dilatata					FTT							
Kellicotia longispina		FTT	FTT									FTT
CRUSTACEA(甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus			FTT				FTT					
Copepodite stage of Calanoida	FTT											
Diaphanosoma brachyurum					FTT							
Daphnia pulex				FTT	FTT	FTT						
D. longispina	FTT											
Bosmina longirostris					FTT				FTT	FTT		
Bosminopsis deitersi			FTT									
Leptodora kindtii							FTT					
LARVA(幼生)												
Nauplius larva		FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT				FTT

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池



		St.1表層											
		令和4年 4月6日	5月18日	6月6日	7月12日	8月8日	9月13日	10月11日	11月8日	12月1日	令和5年 1月5日	2月7日	3月1日
貯水率	%	80	79	79	85	79	79	78	79	79	59	65	77
採水水深	m												
天候前日		晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	雨	雨	雨のち晴	晴	晴	晴	曇	晴	曇	晴
気温	°C	20.2	22.7	19.5	26.0	31.6	30.8	20.0	17.4	11.4	8.0	15.2	18.0
水温	°C	16.7	20.0	22.1	26.8	30.1	29.3	21.4	16.5	13.8	6.4	6.9	11.0
一般細菌	個/ml	12	16	160	1500	84	98	220	460	82	34	37	84
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	0.0	1.0	21	650	5.2	2.0	65	8.5	17	0.0	0.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.13	0.11	0.09	0.12	0.08	0.06	0.17	0.14	0.14	0.19	0.17	0.13
鉄及びその化合物	mg/l	0.07	0.07	0.05	0.10	0.09	0.09	0.12	0.10	0.10	0.12	0.07	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.010	0.008	0.003	0.006	0.006	0.006	0.010	0.008	0.009	0.012	0.010	0.009
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000005	0.000002	0.000002	0.000003	0.000004	0.000005	<0.000001	0.000004	0.000005	0.000002	0.000002	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	0.000001	0.000001	0.000003	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.1	1.3	1.2	1.4	1.4	1.3	1.0	0.9	0.9	1.0	1.0
pH値		7.8	7.6	7.8	7.7	7.9	8.2	7.6	7.6	7.6	7.7	8.0	8.0
臭気		生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		100							1			5	5
色度	度	2.1	2.5	2.6	3.1	3.3	3.4	3.3	2.2	2.3	2.4	1.8	2.0
濁度	度	2.8	2.0	1.6	2.2	1.5	2.2	3.7	2.2	2.4	3.0	3.0	3.8
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	7.8	5.6	5.6	6.5	5.9	5.2	4.9	5.8	6.7	6.8	7.4	7.5
総アルカリ度	mg/l	19.5	16.5	17.0	18.5	18.0	15.5	15.5	17.0	20.5	19.0	20.0	18.5
アンモニア態窒素	mg/l	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	<0.01	<0.01
透明度	m	2.4	2.9	2.5	2.8	2.8	2.7	2.0	2.4	2.1	2.0	2.0	1.8
溶存酸素	mg/l	10.3	9.6	9.2	8.2	8.3	9.2	8.9	9.6	9.7	12.0	12.8	12.4
酸素飽和百分率	%	109	108	110	105	111	121	101	100	97	101	108	115
全窒素	mg/l	0.29	0.27	0.26	0.31	0.28	0.23	0.36	0.29	0.26	0.35	0.30	0.28
全窒素(溶存態)	mg/l	0.26	0.22	0.18	0.22	0.21	0.17	0.25	0.23	0.21	0.27	0.25	0.22
リン酸イオン	mg/l	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	0.02	<0.01	0.01	<0.01	0.01
全リン	mg/l	0.011	0.008	0.012	0.013	0.010	0.010	0.014	0.011	0.008	0.012	0.010	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.004	0.004	0.006	0.006	0.005	0.007	0.009	0.005	0.006	0.005	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	10.8	7.1	8.4	10.8	10.3	10.8	10.7	11.0	11.8	11.7	12.1	11.2
クロロフィルa	µg/l	7.3	4.2	7.4	5.0	3.6	2.5	6.4	4.0	3.1	6.2	8.0	8.2
生物総数	個/ml	637	1,059	247	96	232	225	392	504	102	259	1,791	3,830

佐布里池

	St.1表層											
	令和4年 4月6日	5月18日	6月6日	7月12日	8月8日	9月13日	10月11日	11月8日	12月1日	令和5年 1月5日	2月7日	3月1日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*						26	6					
Microcystis aeruginosa*				1		1	1	2				
Oscillatoria splendida* ●				1								
Phormidium sp.*	1											
Anabaena sp.*				1			1					
A. spp.*					6							
Aphanizomenon sp.*						1	1	2	1			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■					2		20	14	3			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)							20		6			
A. italica(M.ita) ■	8	5	8	8			46	10	11	35		
A. distans(M.dis)							7					
Melosira varians									4	13		
Cyclotella spp.	3	8	4	4	4	12	22	4	4	33		11
Attheya zachariasii							1					
Fragilaria crotonensis ■	3		33						23	52		
Asterionella formosa ■	377	1,013	84							82	1,770	3,795
Synedra acus ■	2						1			1	2	2
Achnanthes spp.			3									2
Cocconeis placentula			2			5						
Pinnularia sp.		1										
Navicula spp.	4	1		2	2				1			
Cymbella ventricosa	6			1								
C. sp.		1								2		1
BACILLARIOPHYCEAE others			3		2							
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum*									1			
Eudorina elegans*							3					
Elakatothrix gelatinosa*				2		12	3					
Sphaerocystis Schroeteri*					1	5	10			1		
Tetrasporales sp.	5	6	10	51	24	62	94	4	1			13
Coelastrum sp.*						1						
Oocystis sp.*					1	14	11	2				
Selenastrum sp.*					1							
Ankistrodesmus falcatus	1		4					4				
Schroederia setigera							1					
Crucigenia sp.*						16	20				2	
Scenedesmus quadricauda*	3						16			9		
S. spinosus*	1					32						
S. sp.*							15					
Ulothrix sp.*										1		
Mougeotia sp.*		1								2		
Cosmarium sp.					2	6						
Staurastrum sp.					2	8	10					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	30		28	8	164	9	22	31	13	2	11	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas spp.		1						2	3			
Uroglena americana* ▲	25				1			1			3	2
Dinobryon divergens	100							396		13		
D. sertularia	40								14			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	7	18	47	7	12	5	4	4	4	1		4
Ceratium hirundinella		3	1		3	1						
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Phacus sp.				5								
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group	21	1	20	5	5	9	57	28	13	12	3	
TOTAL NUMBERS(/ml)	637	1,059	247	96	232	225	392	504	102	259	1,791	3,830

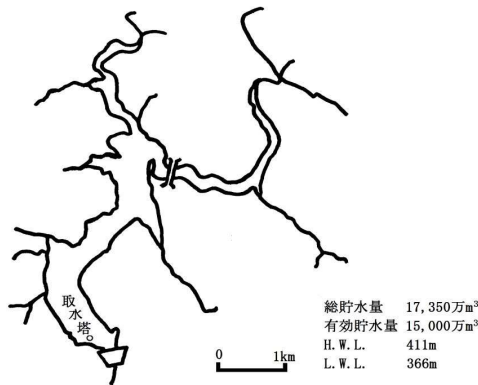
*は群体系または糸状体系
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池

	St.1表層(ネットサンプル)											
	令和4年 4月6日	5月18日	6月6日	7月12日	8月8日	9月13日	10月11日	11月8日	12月1日	令和5年 1月5日	2月7日	3月1日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*						ITT	ITT					
Microcystis aeruginosa*			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			
M. viridis*												
M. wesenbergii*					ITT			ITT	ITT			
Aphanocapsa sp.*				IT	ITT							
Oscillatoria splendida*				ITT								
O. sp.*				ITT			ITT					ITT
Phormidium sp.*												
Anabaena sp.*			ITT			ITT	ITT		ITT			
A. spp.*				ITT	ITT			ITT				
Aphanizomenon sp.*						ITT	ITT		ITT	ITT		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	ITT	ITT	c	c	cc	c	ITT	+			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				ITT		IT	ITT	ITT	ITT	ITT		
A. italica(M.ite) ■	ITT	ITT	ITT	+	+			cc	ITT	c	IT	ITT
A. distans(M.dis)	ITT											ITT
Melosira varians	ITT								ITT	ITT	ITT	ITT
Cyclotella spp.										ITT	ITT	ITT
Attheya zachariasii							ITT					
Rhizosolenia longiseta							ITT					
Tabellaria fenestrata	ITT										ITT	
Fragilaria crotonensis ■	ITT	f	c	f	cc	f	ITT	ITT	f	cc	ITT	ITT
Asterionella formosa ■	ccc	ccc	c	IT						cc	ccc	ccc
Synedra acus ■	ITT									ITT		ITT
Achnanthes spp.									ITT			ITT
Gyrosigma sp.							ITT					ITT
Pinnularia sp.					ITT							
Navicula spp.			ITT		ITT		ITT			ITT		
Cymbella ventricosa				ITT							ITT	
C. sp.		ITT	ITT		ITT					ITT		
Nitzschia actinastroides										ITT		
Cymatopleura solea				ITT						ITT		
Surirella sp.							ITT			ITT		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Pandorina morum*									ITT	ITT	ITT	
Eudorina elegans*			ITT		ITT*				ITT	ITT	ITT	
Volvox sp.*									ITT			ITT
Elakathrix gelatinosa*							ITT					
Sphaerocystis Schroeteri*		ITT	ITT	ITT		IT	ITT	ITT	ITT			ITT
Tetrasporales sp.			ITT		ITT			ITT	ITT	ITT		
Pediastrum duplex*			ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT			
P. simplex*					ITT							
P. sp.*				ITT		ITT						
Dictyosphaerium pulchellum*						IT		ITT	ITT	ITT	ITT	
Coelastrum sp.*					ITT		ITT		ITT		ITT	
Kirchneriella sp.*									ITT			
Schroederia setigera								ITT				
Crucigenia sp.*								ITT				
Ulothrix sp.*		ITT								ITT		
Mougeotia sp.*		ITT			ITT		ITT		ITT	ITT	ITT	
Cosmarium sp.							ITT					
Staurastrum sp.	ITT	ITT		ITT	ITT	+	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Spondylium sp.*			ITT					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE others							ITT					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		ITT					ITT					
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.		ITT						ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Urologlena americana* ▲	ITT	ITT	ITT						ITT	ITT	ITT	ITT
Dinobryon divergens	ITT							ccc	ITT	ITT	ITT	ITT
D. sertularia	ITT		ITT	IT					cc			
D. sp.		ITT										
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	ITT	ITT	c	+	ITT	IT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group		ITT										
RHIZOPODA(根足虫類)												
Difflugia corona					ITT	ITT	ITT					
Heliozoa sp.				ITT		ITT						
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.	ITT				ITT		ITT	ITT		ITT	ITT	ITT
Lionotus sp.							ITT				ITT	
Nassula sp.											ITT	
Strombidium sp.										ITT		
Tintinnidium sp.							ITT		ITT	ITT		
Tintinnopsis cratera		ITT		ITT			ITT	ITT	ITT		ITT	ITT
Vorticella sp.										ITT		
Carchesium sp.				ITT								
Epistylis sp.		ITT										
ROTATORIA(輪虫類)												
Synchaeta sp.				ITT							ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Chromogaster ovalis					ITT							
Trichocerca longiseta			ITT		ITT			ITT				ITT
T. cylindrica									ITT			
Asplanchna sp.	ITT	ITT	ITT					ITT		ITT		
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha					ITT	ITT						
K. cochlearis var. macracantha	ITT			ITT				ITT				
Kellicotia longispina			ITT						ITT			
CRUSTACEA(甲殻類)												
Copepodite stage of Calanoida		ITT										
Cyclops vicinus								ITT				
Copepodite stage of Cyclopidae	ITT	ITT	ITT	ITT								
Diaphanosoma brachyurum	ITT								ITT			
Daphnia longispina	ITT											
D. galeata	ITT		ITT	ITT								
Bosmina longirostris		ITT	ITT									ITT
Bosminopsis deitersi	ITT						ITT		ITT			
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			

cc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

岩屋ダム

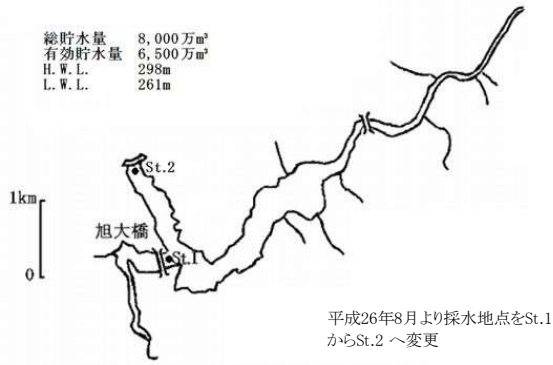


		表層 令和4年 10月3日
貯水率	%	63
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		曇
気温	℃	24.3
水温	℃	20.8
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10
鉄及びその化合物	mg/l	0.05
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003
ジエオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9
pH値		7.8
臭気		生ぐさ臭
臭気強度(TON)		1
色度	度	2.4
濁度	度	1.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	3.6
総アルカリ度	mg/l	14.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	9.2
酸素飽和百分率	%	104
全窒素	mg/l	0.21
全窒素(溶存態)	mg/l	0.17
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	11.1
クロロフィルa	μg/l	2.3
生物総数	個/ml	45

		表層 令和4年 10月3日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Navicula spp.		1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Tetrasporales sp.		12
Kirchneriella sp.*		1
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		6
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		5
FLAGELLATA(鞭毛藻類)		
monas group		20
TOTAL NUMBERS(/ml)		45

*は群体数または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

矢作ダム

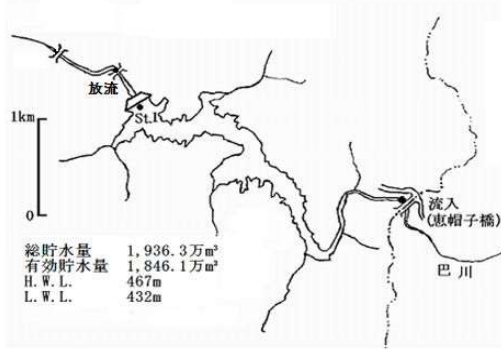


		St.2表層			
		令和4年 4月12日	6月8日	10月11日	令和5年 1月11日
貯水率	%	64	58	41	34
採水水深	m				
天候前日		晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴
気温	°C	22.2	22.0	21.5	4.4
水温	°C	18.0	21.3	18.9	5.1
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10	< 0.02	0.21	0.19
鉄及びその化合物	mg/l	0.04	0.06	0.13	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.009	0.037	0.025
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000003	< 0.000001	0.000003	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0	1.5	0.9	0.8
pH値		7.8	9.3	7.3	7.6
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)	度	2.6	3.0	3.2	2.4
色度	度	1.6	5.6	2.4	1.3
濁度	度				
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	5.4	4.3	3.9	4.9
総アルカリ度	mg/l	13.5	15.0	14.0	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	0.02
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.0	9.9	8.6	11.9
酸素飽和百分率	%	110	118	92	94
全窒素	mg/l	0.23	0.23	0.38	0.34
全窒素(溶存態)	mg/l	0.17	0.06	0.30	0.30
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01
全リン	mg/l	0.009	0.017	0.014	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.004	0.008	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	10.5	6.8	13.4	13.2
クロロフィルa	µg/l	4.6	28.0	3.0	2.4
生物総数	個/ml	121	27,087	51	99

		St.2表層			
		令和4年 4月12日	6月8日	10月11日	令和5年 1月11日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)					
Cyclotella spp.		6	42	4	38
Rhizosolenia longiseta		5			
Fragilaria crotonensis	■		13,400		
Asterionella formosa	■	50	13,600		11
Synedra ulna		3			
S. sp.					2
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)					
Chlamydomonas sp.					3
Pandorina morum*				1	
Sphaerocystis Schroeteri*					5
Tetrasporales sp.			30	9	
Selenastrum sp.*				11	
Closterium sp.		1			
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)					
Cryptomonas spp.		7	10	11	35
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)					
Dinobryon divergens		3			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)					
Ceratium hirundinella			2		
FLAGELLATA(鞭毛藻類)					
monas group		46	3	15	5
TOTAL NUMBERS(/ml)		121	27,087	51	99

*は群体数または糸状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

羽布ダム



		流入				St.1表層				放流			
		令和4年 5月16日	7月5日	11月7日	令和5年 2月6日	令和4年 5月16日	7月5日	11月7日	令和5年 2月6日	令和4年 5月16日	7月5日	11月7日	令和5年 2月6日
貯水率	%					92	80	66	64				
採水水深	m												
天候前日		晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴
天候当日		曇	雨	晴	晴	曇	雨	晴	晴	曇	雨	晴	晴
気温	℃	13.4	22.4	11.6	6.8	14.2	22.3	14.0	9.3	14.8	23.4	15.0	11.4
水温	℃	12.4	20.1	9.8	2.7	14.7	21.9	16.8	5.3	14.2	21.9	15.8	5.2
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/l												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.40	0.35	0.38	0.39	0.16	0.17	0.24	0.26	0.19	0.22	0.26	0.27
鉄及びその化合物	mg/l	0.18	2.4	0.08	0.06	0.10	0.07	0.11	0.08	0.09	0.10	0.14	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.020	0.12	0.009	0.012	0.019	0.029	0.036	0.025	0.026	0.041	0.044	0.023
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000005	< 0.000001	0.000001	0.000001	0.000218	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000056	0.000004	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000003	0.000004	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.2	5.4	0.7	0.7	2.0	1.8	1.2	1.2	1.6	1.8	1.2	1.2
pH値		7.4	7.2	7.5	7.6	7.6	7.1	7.1	7.4	7.5	7.3	7.4	7.6
臭気		藻臭	土臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	カビ臭	藻臭	藻臭	藻臭	カビ臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)		2				50				10			
色度	度	5.1	20	2.5	2.1	5.2	4.6	3.9	3.4	4.1	4.8	4.1	3.4
濁度	度	2.7	35	0.6	0.6	6.6	2.1	1.5	1.4	4.0	1.6	2.0	1.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	4.7	3.8	5.0	5.3	4.3	4.2	3.6	4.2	5.9	4.6	3.7	4.2
総アルカリ度	mg/l	12.5	12.5	17.0	12.5	13.0	13.0	12.5	12.0	13.0	12.5	13.0	15.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	0.05	0.03	< 0.01	< 0.01	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	9.9	8.5	9.1	12.2	10.7	8.7	9.2	11.3	9.8	8.6	10.4	12.1
酸素飽和百分率	%	100	95	94	95	113	99	95	91	102	98	96	98
全窒素	mg/l	0.62	1.4	0.55	0.49	0.46	0.41	0.44	0.45	0.45	0.41	0.48	0.45
全窒素(溶存態)	mg/l	0.55	0.67	0.51	0.47	0.30	0.30	0.38	0.39	0.36	0.37	0.40	0.40
リン酸イオン	mg/l	0.03	0.01	0.02	0.01	< 0.01	0.15	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	0.02	< 0.01
全リン	mg/l	0.025	0.16	0.014	0.008	0.023	0.017	0.012	0.011	0.017	0.014	0.017	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.015	0.063	0.009	0.006	0.007	0.006	0.006	0.004	0.008	0.009	0.008	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	10.1	6.3	12.6	11.0	3.9	6.7	9.6	9.3	5.1	6.4	9.6	9.3
クロロフィルa	μg/l	3.0	10.4	2.3	3.2	19.9	15.2	3.7	6.5	10.6	4.2	5.6	6.3
生物総数	個/ml					9,087	398	363	96				

羽布ダム

	St.1表層			
	令和4年 5月16日	7月5日	11月7日	令和5年 2月6日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Microcystis aeruginosa*		3	3	
Oscillatoria sp.*		1		
Anabaena macrospora* ●		202		
A. sp.*		31		
Aphanizomenon sp.*		5		
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		3	39	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			80	
A. italica(M.ita) ■	7	26	16	2
A. distans(M.dis)			64	7
Cyclotella spp.	4	11	28	
Attheya zachariasi		1		
Fragilaria sp.			2	
Asterionella formosa ■	8,360		47	5
Synedra ulna				1
Navicula spp.			2	
BACILLARIOPHYCEAE others	1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Pandorina morum*	1			
Eudorina elegans*		2		5
Elakatothrix gelatinosa*	2			
Sphaerocystis Schroeteri*	4		7	
Tetrasporales sp.	684	48	60	
Pediastrum duplex*		1		
P. sp.*		1	2	
Dictyosphaerium pulchellum*		7		
Coelastrum sp.*			1	
Oocystis sp.*		2		
Selenastrum sp.*			1	
Kirchneriella sp.*			1	
Scenedesmus longispina*	2			
S. quadricauda*		1	8	
Ulothrix sp.*				1
Cosmarium sp.			2	
Staurastrum sp.				4
Spondylosium sp.*	1			
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	5	12		57
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.				2
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Gymnodinium sp.	2			
Peridinium sp.	7	14		
Ceratium hirundinella		1		
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Phacus sp.		18		
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group	7	8		12
TOTAL NUMBERS(/ml)	9,087	398	363	96

*は群体数または糸状体数
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

宇連ダム

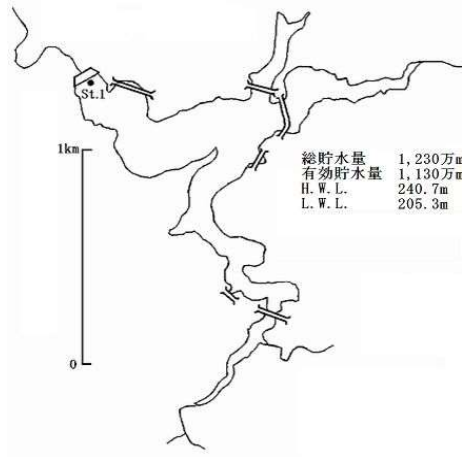


		St.1表層			
		令和4年 4月13日	7月13日	10月3日	令和5年 1月12日
貯水率	%	81	95	96	62
採水深	m				
天候前日		晴	雨	晴	晴
天候当日		曇	晴	晴	晴
気温	℃	23.9	31.1	28.1	8.7
水温	℃	18.2	28.0	25.7	10.1
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/g				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.21	0.09	0.10	0.20
鉄及びその化合物	mg/l	0.08	0.02	0.02	0.16
マンガン及びその化合物	mg/l	0.018	0.002	0.003	0.033
ジエオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	2.6	3.3	1.8
pH値		7.5	7.6	7.2	7.2
臭気		薬臭	薬臭	薬臭	薬臭
臭気強度(TON)					
色度	度	4.3	3.8	12	6.7
濁度	度	1.3	0.8	0.6	1.3
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	3.9	3.8	2.4	3.6
総アルカリ度	mg/l	12.0	12.0	7.0	11.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.6	8.2	7.8	9.7
酸素飽和百分率	%	106	109	97	88
全窒素	mg/l	0.35	0.22	0.25	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.31	0.18	0.22	0.31
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.006	0.007	0.003	0.004
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.003	0.002	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	8.8	8.4	8.4	9.8
クロロフィルa	µg/l	1.9	3.9	1.0	1.5
生物総数	個/ml	67	39	44.5	32

		St.1表層			
		令和4年 4月13日	7月13日	10月3日	令和5年 1月12日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)					
Aulacoseira granulata(M.gra)	■		6		
Cyclotella spp.					19
Rhizosolenia longiseta		34			
Navicula spp.					1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)					
Chlamydomonas sp.				4	4
Sphaerocystis Schroeteri*			3.5	2	1
Tetrasporales sp.		16			
Ankistrodesmus falcatus			4.5	0.5	3
Crucigenia sp.*				20	4
Cosmarium sp.		1			
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)					
Cryptomonas spp.		2	4	6	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)					
Dinobryon divergens				10.5	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)					
Peridinium sp.			19	0.5	
Ceratium hirundinella		1			
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)					
Trachelomonas sp.			2	1	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)					
monas group		13			
TOTAL NUMBERS(/ml)		67	39	44.5	32

*は群体数または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

大島ダム

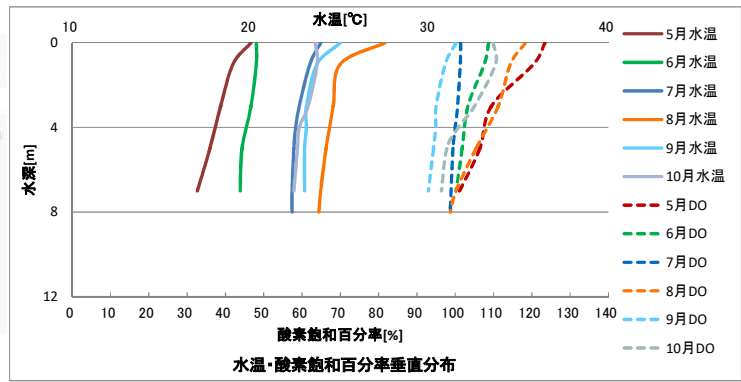
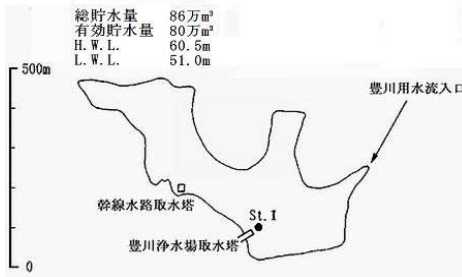


	St.1表層				
	令和4年 4月13日	7月13日	10月3日	令和5年 1月12日	
貯水率	%	81	98	100	84
採水水深	m				
天候前日		晴	雨	晴	晴
天候当日		曇	晴	晴	晴
気温	℃	25.0	30.2	27.3	10.3
水温	℃	22.4	27.4	23.9	8.9
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/㎖				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.03	0.06	0.04	0.13
鉄及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.05	0.04
マンガン及びその化合物	mg/l	0.023	0.003	0.004	0.035
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000002	0.000003	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	15	3.0	1.7	1.1
pH値		9.4	9.4	8.7	7.3
臭気		青草臭	藻臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)					
色度	度	3.3	5.6	4.9	2.3
濁度	度	4.0	0.9	2.3	0.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	6.6	7.0	4.7	6.3
総アルカリ度	mg/l	24.5	20.0	17.5	23.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	11.2	10.5	8.9	9.6
酸素飽和百分率	%	134	140	108	84
全窒素	mg/l	0.78	0.34	0.21	0.23
全窒素(溶存態)	mg/l	0.15	0.15	0.11	0.22
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.095	0.038	0.010	0.004
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.006	0.003	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	8.2	7.5	8.1	9.1
クロロフィルa	µg/l	134	43.6	4.8	2.2
生物総数	個/ml	1,779	694	548	28

	St.1表層				
	令和4年 4月13日	7月13日	10月3日	令和5年 1月12日	
CYANOPHYCEAE(藍藻類)					
Phormidium sp.*				5	
Anabaena sp.*		3		2	
Aphanizomenon sp.*				24	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)					
Cyclotella spp.	41	13	134	1	
Stephanodiscus sp.				2	
Fragilaria crotonensis ■	3	331	267		
Synedra acus ■				1	
S. sp.	1				
Navicula spp.	1				
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)					
Pandorina morum*			1		
Elakatothrix gelatinosa*			10		
Sphaerocystis schroeteri*			2	1	
Tetrasporales sp.			18	33	2
Golenkinia radiata				1	
Coelastrum sp.*			2		
Chodatella sp.				1	
Oocystis sp.*			1		
Crucigenia sp.*				2	
Scenedesmus sp.*				41	
Ulothrix sp.*				1	
Cosmarium sp.				16	
Spondylosium sp.*				22	
CHLOROPHYCEAE others			17		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)					
Cryptomonas spp.	3	23	15		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)					
Peridinium sp.	1,730	268		2	
FLAGELLATA(鞭毛藻類)					
monas group			5	3	
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,779	694	548	28	

*は群体系または糸状体数
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池



	St.1表層												
	令和4年 4月6日	5月10日	6月14日	7月5日	8月9日	9月6日	10月5日	11月9日	12月6日	令和5年 1月5日	2月1日	3月2日	
貯水率	%	80	76	80	84	80	73	71	74	76	70	57	60
採水深	m												
天候前日		晴	曇のち雨	晴	雨	晴	晴	晴	晴	晴	曇	晴	晴
天候当日		晴	晴	雨	雨	晴	雨のち晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴
気温	°C	21.5	20.2	17.6	25.4	29.3	29.3	22.9	17.2	11.9	8.0	10.1	11.2
水温	°C	15.8	20.0	20.3	23.9	27.5	25.0	23.6	16.9	13.1	7.4	8.0	9.3
一般細菌	個/ml	11	42	46	3200	260	460	160	100	58	49	27	38
大腸菌(MPN)	MPN/4l	3.1	0.0	3.1	66	3.1	15	4.1	9.7	19	4.1	3.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.20	0.10	0.14	0.28	0.14	0.23	0.22	0.16	0.26	0.21	0.21	0.21
鉄及びその化合物	mg/l	0.06	0.08	0.07	0.09	0.07	0.18	0.11	0.12	0.12	0.12	0.10	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007	0.009	0.009	0.010	0.009	0.009	0.011	0.012	0.009	0.008	0.006	0.007
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	2.4	1.5	1.5	1.2	1.7	1.5	1.8	1.8	1.3	1.4	1.5
pH値		8.0	9.1	8.1	7.6	8.1	7.4	7.5	7.6	7.4	7.5	7.6	7.7
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)	度	50	100	4.1	4.3	3.9	8.5	4.6	5.5	6.0	4.6	4.9	4.2
色度	度	4.0	4.6	4.1	4.3	3.9	8.5	4.6	5.5	6.0	4.6	4.9	4.2
濁度	度	2.0	3.5	2.1	2.0	1.9	4.7	2.5	2.3	2.3	1.4	1.4	1.7
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	5.6	6.0	5.6	7.3	5.5	5.0	5.6	5.9	5.9	6.4	5.9	6.0
総アルカリ度	mg/l	15.0	17.5	17.5	23.0	18.5	15.0	17.0	17.0	16.0	18.5	17.0	18.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	2.8	1.9	2.5	2.0	2.9	1.2	2.3	2.8	2.4	3.5	3.8	3.0
溶存酸素	mg/l	10.3	11.2	9.7	8.4	9.3	8.4	9.2	9.4	9.9	11.5	12.1	11.5
酸素飽和百分率	%	108	123	109	101	118	100	110	100	96	98	104	103
全窒素	mg/l	0.36	0.62	0.31	0.44	0.30	0.47	0.44	0.35	0.42	0.34	0.34	0.34
全窒素(溶存態)	mg/l	0.31	0.25	0.21	0.37	0.23	0.37	0.32	0.30	0.39	0.29	0.29	0.29
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.010	0.029	0.012	0.013	0.012	0.014	0.012	0.013	0.010	0.007	0.006	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.008	0.003	0.005	0.006	0.006	0.006	0.006	0.005	0.003	0.003	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	9.5	11.5	10.6	10.4	13.1	11.9	12.3	10.9	10.6	10.3	10.9	10.1
クロロフィルa	µg/l	9.0	43.6	8.2	4.1	4.5	3.9	6.0	7.4	5.0	3.4	4.3	3.2
生物総数	個/ml	97	553	80	48	109	58	94	167.5	121.5	53.5	42	180.5

	流入			
	令和4年 6月14日	7月5日	8月9日	9月6日
採水深	m			
天候前日		晴	雨	晴
天候当日		雨	雨	雨のち晴
気温	°C	16.9	24.3	33.0
水温	°C	18.7	21.8	25.0
一般細菌	個/ml			
大腸菌(MPN)	MPN/4l			
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.19	0.59	0.13
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.16	0.06
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007	0.017	0.007
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000002	0.000002
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	0.000003
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.0	1.7
pH値		7.6	7.8	8.2
臭気		厨芥臭	藻臭	厨芥臭
臭気強度(TON)	度	4.6	3.9	6.2
色度	度	4.6	3.9	6.2
濁度	度	1.0	4.1	1.0
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l			
電気伝導度	mS/m	5.6	11.9	5.2
総アルカリ度	mg/l	17.0	34.5	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m			
溶存酸素	mg/l	9.5	8.8	8.5
酸素飽和百分率	%	103	102	108
全窒素	mg/l	0.29	0.76	0.27
全窒素(溶存態)	mg/l	0.27	0.69	0.24
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.02	< 0.01
全リン	mg/l	0.006	0.021	0.010
全リン(溶存態)	mg/l	0.003	0.011	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	10.0	10.7	11.6
クロロフィルa	µg/l	2.3	3.5	2.3
生物総数	個/ml			

駒場池

	St.1表層											
	令和4年 4月6日	5月10日	6月14日	7月5日	8月9日	9月6日	10月5日	11月9日	12月6日	令和5年 1月5日	2月1日	3月2日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Chroococcus sp.*												0.5
Microcystis aeruginosa*					0.5	1						
Oscillatoria sp.*				0.5								
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■				4			10					
A. italica(M.ita) ■				13	1	5		14	25.5	18	5	39
A. distans(M.dis)			2.5					3				
Cyclotella spp.	3	2	10		11.5	5	4	9	1	3	8	5
Attheya zachariasii			3		0.5							
Rhizosolenia longiseta								4				
Fragilaria crotonensis ■					37	16						
F. sp.						1.5				4		
Asterionella formosa ■	9		1						4			
Synedra acus ■										0.5	20	131
S. sp.	5		0.5									1
S. spp.		3										
Diploneis ovalis		2										
Pinnularia sp.						0.5		0.5				1
Navicula spp.		13	0.5	0.5		1		1	2.5	2	0.5	
Cymbella ventricosa		1						1.5				0.5
C. sp.		13		0.5								0.5
C. spp.			0.5									
Nitzschia acicularis						0.5						
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.					1	0.5					1	
Eudorina elegans*						0.5						
Sphaerocystis Schroeteri*		1		0.5		0.5						
Selenastrum sp.*			0.5									
Ankistrodesmus falcatus											2.5	
Schroederia setigera								0.5				
Crucigenia sp.*				8.5								
Scenedesmus longispina*				0.5								
S. quadricauda*						1						0.5
S. acuminatus*	1											
S. sp.*			0.5					0.5	0.5			
S. spp.*		2					3					
Ulothrix sp.*										1		
Mougeotia sp.*									0.5			
Staurastrum sp.								0.5				
Spondylosium sp.*											0.5	
XANTHOPHYCEAE(黄緑藻類)												
Centritractus belenophorus				2.5	4							
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	3		7	2		11	40	12	12	2		
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.			2			2.5	1					
Uroglena americana* ▲	38	124		2		1	1	12	1	1	2	1
Dinobryon divergens	28		5				0.5		10	3		
D. bavaricum								14				
D. sp.								0.5	23.5	4		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.	4	6	2	0.5	1.5	0.5	18	13	3	3		
Glenodinium sp.		10	6.5		35.5	2	12	81	38	4	0.5	
Peridinium sp.	6	375	37	2	15.5	5	5	1		8	2	0.5
Ceratium hirundinella		1	0.5									
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.			0.5				0.5	0.5				
Phacus sp.					8		0.5		0.5			
Lepocinclis sp.						0.5						
Trachelomonas sp.			0.5	3		0.5						
TOTAL NUMBERS(/ml)	97	553	80	48	109	58	94	167.5	121.5	53.5	42	180.5

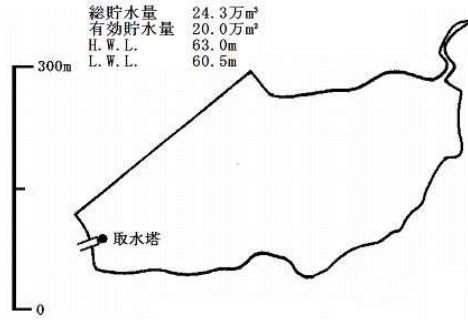
*は群体系または糸状体系
増殖により障害の原因となる種
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和4年 4月6日	5月10日	6月14日	7月5日	8月9日	9月6日	10月5日	11月9日	12月6日	令和5年 1月5日	2月1日	3月2日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*					ITT	ITT	ITT					
Oscillatoria sp.*		ITT	ITT	ITT		ITT	ITT			ITT		ITT
O. spp.*					ITT							
Phormidium sp.*							ITT	ITT	ITT			ITT
Anabaena spiroides*					ITT		ITT					
A. sp.*							ITT					
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	IT	IT	C	ITT	ITT	ITT	+	IT			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			
A. italica(M.ita) ■	C	+	C	IT	ITT	C	IT	CC	+	C	IT	+
Melosira varians						+		ITT				
M. sp.	ITT							ITT				
Attheva zachariasi			ITT		ITT		ITT		ITT			
Rhizosolenia longiseta			ITT				ITT	ITT				
Tabellaria fenestrata										ITT	IT	
Diatoma vulgare											IT	
Fragilaria crotonensis ■	ITT	+	ITT	C	C	C	ITT	ITT	ITT	+		C
F. sp.	IT		ITT					IT	ITT	+		C
F. spp.				ITT							CC	
Asterionella formosa ■	+	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	IT	ITT	+	IT
Synedra ulna									ITT	ITT	ITT	ITT
S. acus ■				ITT							ITT	IT
S. sp.								ITT				
Rhoicosphenia curvata	ITT											
Pinnularia sp.							ITT		ITT			ITT
Navicula spp.	ITT						ITT	ITT		ITT		ITT
Amphora ovalis								ITT				
Cymbella ventricosa											ITT	
C. sp.					ITT	ITT		ITT	ITT	ITT		ITT
C. spp.				ITT								
Bacillaria paradoxa												ITT
N. sp.					ITT							ITT
Cymatopleura solea	ITT			ITT	ITT					ITT		ITT
Surirella sp.			ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*			ITT									
Sphaerocystis Schroeteri*					ITT	ITT	ITT					
Tetrasporales sp.		ITT										
Pediastrum duplex*				ITT	ITT							
P. sp.*				ITT								
Micractinium pussillum*		ITT										
Actinastrum hantzschii*												ITT
S. acuminatus*	ITT											
S. sp.*						ITT						
Ulothrix sp.*					ITT	ITT						
Spirogyra sp.*											ITT	
Mougeotia sp.*	ITT			ITT		ITT					ITT	ITT
Closterium sp.					ITT	ITT						
Micrasterias mahabuleschwarenis												ITT
Cosmarium sp.	ITT			ITT	ITT							
Staurastrum sp.				ITT				ITT		ITT		
Spondylosium sp.*	ITT								ITT	ITT	ITT	ITT
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.											ITT	ITT
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Uroledena americana* ▲	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT
Dinobryon divergens	+		IT					+	ITT			IT
D. bavarium								+		C		
D. sertularia	ITT						IT	ITT				IT
D. sp.	ITT	ITT					+		IT		ITT	IT
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Glenodinium sp.							ITT	ITT				
Peridinium sp.	ITT	CC	+	ITT	C	ITT	IT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	IT	IT	ITT	ITT	ITT		ITT				
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)												
Phacus sp.							ITT					
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diplugia corona				IT	ITT	ITT	ITT					
Heliozoa sp.							ITT					
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.								ITT	ITT	ITT		
Lionotus sp.	ITT											
Strombolidium sp.											ITT	ITT
Tintinnidium sp.	ITT							ITT		ITT	ITT	
Tintinnopsis cratera						ITT						
NEMATODA (線虫類)												
Nematoda sp.					ITT							
ROTATORIA (輪虫類)												
Philodina sp.							ITT			ITT		
Conochilus sp.			ITT									
Hexarthra mira							ITT					
Synchaeta sp.	ITT	ITT			ITT		ITT		ITT			
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				
Ploesoma truncatum					ITT							
Chromogaster ovalis				ITT	ITT			ITT				
Asplanchna sp.	ITT					ITT	ITT	ITT				
Lepadella oblonga						ITT						
Keratella cochlearis var. tecta f. micrakantha			ITT									
K. cochlearis var. macrakantha							ITT					
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus							ITT					
Copepodite stage of Calanoida				ITT	ITT		ITT					
Diaphanosoma brachyurum					ITT							
Bosmina longirostris					ITT		ITT					
LARVA (幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池



		取水塔表層											
		令和4年 4月7日	5月9日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	11月7日	12月5日	令和5年 1月10日	2月2日	3月7日
貯水率	%	95	95	95	75	85	75	100	100	100	95	80	40
採水深	m												
天候前日		晴	晴	晴	雨	曇	晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴
天候当日		晴	曇のち雨	晴	雨	晴	晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴
気温	℃	17.9	20.7	23.5	25.1	31.2	29.9	26.2	21.4	13.0	7.0	8.0	15.5
水温	℃	17.5	20.2	24.5	25.8	29.9	29.3	25.8	17.8	12.1	6.2	6.7	12.9
一般細菌	個/ml	72	590	690	2300	1000	2000	380	260	230	44	99	920
大腸菌(MPN)	MPN/ℓ	0.0	2.0	0.0	18	0.0	0.0	1.0	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.18	0.27	0.16	0.15	0.20	0.21	0.55	0.42	0.47	0.32	0.30	0.19
鉄及びその化合物	mg/l	0.14	0.11	0.06	0.09	0.06	0.09	0.05	0.10	0.17	0.16	0.16	0.42
マンガン及びその化合物	mg/l	0.024	0.021	0.012	0.018	0.010	0.010	0.010	0.027	0.023	0.019	0.028	0.052
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000002	0.000001	0.000002	< 0.000001	0.000002	0.000001	0.000001	0.000001	0.000001	0.000002	0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.9	1.7	1.4	1.3	1.1	1.9	1.3	1.4	1.7	1.5	1.7	1.7
pH値		7.8	7.8	8.1	7.7	8.4	9.3	8.1	7.4	7.5	7.7	7.7	7.4
臭気		厨芥臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	土臭
臭気強度(TON)									50	5	10	2	2
色度	度	4.9	4.3	4.2	5.3	3.5	7.5	3.5	3.2	5.2	4.1	3.3	5.7
濁度	度	4.0	2.1	1.9	1.3	1.2	1.7	1.5	3.4	2.1	3.0	4.4	7.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	7.4	7.8	6.0	6.2	6.3	6.0	7.0	7.9	8.2	8.4	8.2	6.9
総アルカリ度	mg/l	23.5	23.5	19.0	20.5	20.0	18.0	20.5	26.5	24.5	26.0	26.0	20.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.03	0.02	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04	0.07	0.02	0.01	0.21
透明度	m	1.8	2.3	2.5	2.3	3.5	2.2	>2.0	>2.0	2.5	2.0	1.4	1.2
溶存酸素	mg/l	10.3	9.7	9.3	8.5	8.5	10.0	9.5	9.2	10.0	12.2	12.2	10.4
酸素飽和百分率	%	111	108	113	106	115	131	117	98	94	100	100	102
全窒素	mg/l	0.54	0.54	0.32	0.31	0.37	0.38	0.75	0.70	0.75	0.63	0.61	0.75
全窒素(溶存態)	mg/l	0.43	0.47	0.25	0.30	0.33	0.34	0.67	0.59	0.70	0.51	0.48	0.57
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	0.02
全リン	mg/l	0.019	0.017	0.012	0.013	0.010	0.011	0.009	0.018	0.018	0.019	0.019	0.030
全リン(溶存態)	mg/l	0.010	0.008	0.004	0.010	0.007	0.006	0.005	0.007	0.013	0.009	0.009	0.013
溶性ケイ酸	mg/l	5.1	8.9	10.8	9.5	12.8	11.0	11.8	11.2	11.0	10.7	10.5	10.3
クロロフィルa	µg/l	6.1	3.1	4.3	2.8	2.4	3.4	3.7	4.9	4.2	10.3	8.1	4.7
生物総数	個/ml	803	43.5	82	21.5	89	146	108.5	95.5	54.5	151.5	250	335.5

三ツ口池

	取水塔表層											
	令和4年 4月7日	5月9日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	11月7日	12月5日	令和5年 1月10日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*						5	0.5					
Aphanocapsa sp.*											2	
Oscillatoria spp.*				0.5								
Phormidium tenue* ●					1							
P. sp.*		0.5				4			1			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira italica(M.ita) ■									2	1		1.5
Cyclotella spp.	550	1	6	3	10	11	47	3	3	42	83	62
Stephanodiscus sp.												24
Attheya zachariasii							4					
Rhizosolenia longiseta							1				2	1
Fragilaria crotonensis ■			4		15				3	38	2	24
F. sp.	13	14					1	19		3	29	13
Asterionella formosa ■			6			10					29	18
Synedra ulna			1.5			2				0.5		1
S. acus ■	1		2			2	1				0.5	126
S. sp.	2		2.5			1	11			3		
S. spp.		2		0.5							3	4
Achnanthes spp.					1.5	2		6	1			1.5
Cocconeis placentula				0.5		15						
Diploneis ovalis		2.5										
Gyrosigma sp.								0.5				
Pinnularia sp.	1	1				3					1.5	1.5
Navicula spp.	7	4.5	0.5	4	1.5	14	2	2	4	3	3	18.5
Cymbella ventricosa					0.5			1		0.5		9
C. sp.					2.5			1	1	2		3
C. spp.	3	2.5		3		34					4	
Nitzschia acicularis										3		
N. sp.		0.5									0.5	
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.		3.5	0.5		29	2			1			
Pandorina morum*								0.5				
Eudorina elegans*	1				0.5							
Elakathrix gelatinosa*	2						0.5				3	
Sphaerocystis Schroeteri*	31		1	0.5	2.5		2.5		1	1		
Tetrasporales sp.			0.5									0.5
Pediastrum duplex*				0.5							0.5	
P. sp.*							0.5					
Dictyosphaerium pulchellum*			0.5									
Coelastrum sp.*			0.5			1						
Oocystis sp.*	2				0.5		0.5		0.5			
Ankistrodesmus falcatus			0.5				15				2	
Schroederia setigera	4						0.5	0.5	1	46	6	7
Crucigenia sp.*					0.5		1					
Scenedesmus longispina*											0.5	0.5
S. quadricauda*		0.5										1.5
S. sp.*	2				1	1	1				0.5	0.5
Ulothrix sp.*												2.5
Mougeotia sp.*					0.5							
Cosmarium sp.				0.5	3							
Staurastrum sp.	2				0.5							
S. spp.						29	0.5					
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	75	10	39		17	7	14	4		16	5	4
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	1		1				2.5		1	2	1	
Uroglena americana* ▲								3		7		
Synura sp.*											0.5	
Dinobryon divergens	45		1.5					49		15	67	5
D. sertularia												4.5
D. sp.	60									9		1.5
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.					0.5							
Glenodinium sp.			1								1.5	
Peridinium sp.		0.5	11	4	0.5	1	1.5		0.5		3	
Ceratium hirundinella		0.5	0.5	0.5								
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Euglena spp.					1							
Phacus sp.			0.5									
Lepocinclis sp.	1		0.5					1				
Trachelomonas sp.			1	4		2						
TOTAL NUMBERS(/ml)	803	43.5	82	21.5	89	146	108.5	95.5	54.5	151.5	250	335.5

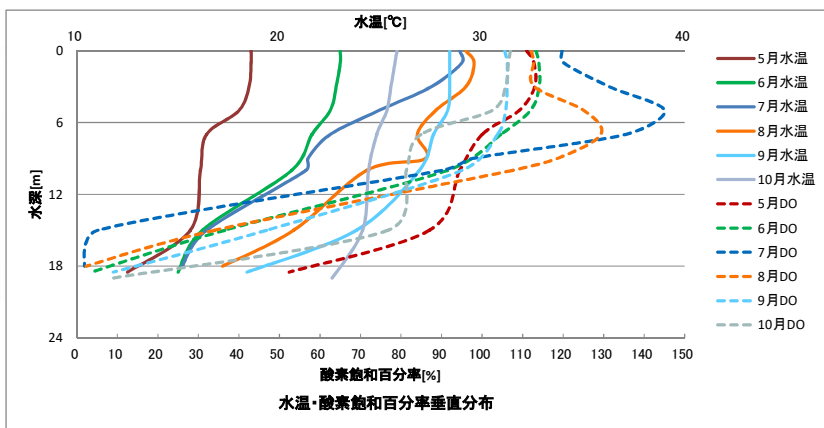
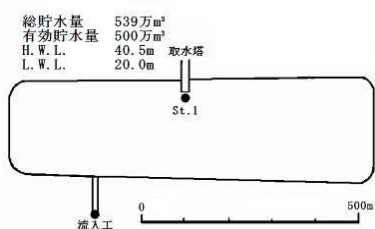
*は群体系または糸状体系
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池

	取水塔表層 (ネットサンプル)											
	令和4年 4月7日	5月9日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	11月7日	12月5日	令和5年 1月10日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*							ITT					ITT
M. wesenbergii*							ITT					
Aphanocapsa sp.*							ITT					
Oscillatoria tenuis* ●								ITT				
O. splendida* ●						ITT						
O. sp.*									ITT	ITT		
O. spp.*		ITT	ITT									
P. sp.*				ITT								
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)									ITT			
Aulacoseira granulata(M.gra) ■												
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				ITT	ITT		ITT					
A. italica(M.ita) ■				ITT				ITT		+	Γ	ITT
Attheya zachariasii				ITT	ITT			ITT				ITT
Rhizosolenia longisetia				ITT				Γ				
Fragilaria crotonensis ■		c	+	cc	cc	c				c		ITT
F. sp.	Γ	c		Γ	+	+	Γ	c	Γ	Γ	+	ITT
Asterionella formosa ■	Γ	ITT	IT	Γ			+	Γ	ITT	Γ	+	ITT
Synedra ulna											ITT	
S. acus ■					ITT							ITT
S. spp.							ITT	ITT				Γ
Cocconeis placentula												ITT
Gyrosigma sp.												ITT
Navicula spp.	ITT	ITT	ITT	IT						ITT		ITT
Amphora ovalis				ITT						ITT		ITT
Cymbella ventricosa			ITT									ITT
C. sp.		ITT	ITT							ITT	ITT	ITT
C. spp.				IT						ITT	ITT	ITT
Cymatopleura solea												ITT
Surirella sp.		ITT								ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*						ITT						
Volvox sp.*			ITT			ITT	ITT	ITT				
Elakatothrix gelatinosa*								ITT				
Sphaerocystis Schroeteri*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			
Tetrasporales sp.	ITT	ITT	ITT		IT	ITT						ITT
Pediastrum duplex*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT							
P. sp.*	ITT	ITT	ITT									
Dictyosphaerium pulchellum*									ITT			
Coelastrum sp.*							ITT	ITT				
Selenastrum sp.*								ITT				
Kirchneriella sp.*			ITT	ITT			ITT					ITT
S. sp.*				ITT								
Ulothrix sp.*	ITT			ITT								
Spirogyra sp.*					ITT	ITT						
Mougeotia sp.*	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT						
Closterium aciculare			ITT						ITT	IT		
C. sp.									ITT	ITT		
Cosmarium sp.									ITT	ITT		
Staurastrum sp.	ITT	ITT		ITT	ITT		ITT		IT	ITT	ITT	ITT
S. spp.			ITT				ITT		ITT		ITT	
Spondyliosium sp.*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT					
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.								ITT				
CHRYSTOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	ITT	ITT	IT	ITT				ITT	Γ	ITT	ITT	ITT
Uroglena americana* ▲			ITT	ITT				IT	IT	ITT	ITT	ITT
Synura sp.*										ITT	IT	
Dinobryon divergens	IT		c					+	c	c	c	c
D. bavaricum	IT		Γ									
D. sertularia		ITT						ITT	Γ	Γ		+
D. sp.	cc	IT	Γ							Γ	IT	
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.											ITT	
Glenodinium sp.												
Peridinium sp.	ITT		+	IT	ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	Γ	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT		
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diffugia corona												ITT
Arcella sp.							ITT					
Heliozoa sp.							ITT					ITT
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.		ITT										
Strombilidium sp.												ITT
Tintinnidium sp.	ITT									IT		
Tintinnopsis cratera	ITT	ITT	ITT		ITT					ITT		
Epistylis sp.		ITT	ITT									
ROTATORIA (輪虫類)												
Collotheca sp.							ITT	ITT		ITT		
Conochilus sp.	ITT	ITT	ITT		ITT							
Conochiloides sp.				ITT								
Synchaeta sp.			ITT								ITT	
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT		ITT		
Trichocerca longisetia		ITT			ITT	ITT	ITT	ITT		ITT		
T. cylindrica												
Asplanchna sp.		ITT								ITT		
Keratella cochlearis var. tecta										ITT		
K. cochlearis var. tecta f. micracantha				ITT			ITT	ITT				
K. cochlearis var. macracantha		ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT		
Kellicotia longispina				ITT	ITT	ITT						
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus									ITT		ITT	
Copepodite stage of Calanoida	ITT		ITT						ITT			
C. stage of Cyclopidae												ITT
Daphnia pulex								ITT				
D. galeata									ITT			
Bosmina longirostris	ITT				ITT							
Bosminopsis deitersi											ITT	
Chydorus sp.		ITT										
Leptodora kindtii									ITT			
LARVA (幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 Γ:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ
 増殖により障害の原因となる種
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池



	St.1表層														
	令和4年 4月7日	5月9日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	11月7日	12月5日	令和5年 1月10日	2月2日	3月7日			
貯水率	%	62	98	96	91	92	95	99	88	92	86	81	80		
採水水深	m														
天候前日		晴	晴	晴	雨	曇	晴	曇	晴	曇	晴	晴	晴		
天候当日		晴	曇のち雨	晴	雨	晴	晴	曇	曇	曇	晴	晴	晴		
気温	°C	15.6	19.2	23.7	25.5	30.2	28.0	26.9	15.7	13.9	6.1	5.8	10.6		
水温	°C	14.3	18.6	23.0	28.9	29.2	28.4	25.8	17.9	13.9	6.2	6.4	8.5		
一般細菌	個/ml	60	2	24	41	4	62	60	110	87	15	20	15		
大腸菌(MPN)	MPN/g	0.0	0.0	0.0	28	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.09	0.12	0.07	< 0.02	< 0.02	0.03	0.02	0.04	0.09	0.10	0.10	0.12		
鉄及びその化合物	mg/l	0.04	0.02	0.01	0.01	0.01	< 0.01	0.02	0.02	0.04	0.04	0.04	0.04		
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.004	0.006	0.003	0.002	0.003		
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001		
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	0.000003	0.000003	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001		
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.3	2.1	2.1	2.6	1.8	1.8	1.6	2.0	1.7	1.6	1.8	1.8		
pH値		8.0	8.9	9.4	9.4	9.0	8.2	8.4	8.9	7.6	7.7	7.8	7.8		
臭気		藻臭	生ぐさ臭	藻臭	藻臭	藻臭	カビ臭	カビ臭	藻臭	生ぐさ臭	藻臭	青草臭	藻臭		
臭気強度(TON)			2				2	1		1					
色度	度	3.3	4.2	3.2	2.5	2.5	2.8	2.9	3.2	3.4	3.6	3.7	3.6		
濁度	度	2.3	0.8	2.7	5.6	2.2	1.0	1.2	2.8	1.8	1.4	1.2	1.7		
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l														
電気伝導度	mS/m	5.8	5.6	5.6	5.6	5.6	5.6	5.2	5.5	5.7	6.2	6.0	5.8		
総アルカリ度	mg/l	16.0	15.5	16.0	16.5	18.0	17.0	17.5	20.5	17.0	17.0	18.0	18.0		
アンモニア態窒素	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01		
透明度	m	2.3	3.7	3.2	1.3	2.5	3.2	3.2	2.2	2.9	3.2	2.3	2.8		
溶存酸素	mg/l	10.8	10.4	9.7	9.2	8.5	8.2	8.7	10.3	9.8	11.9	12.0	11.9		
酸素飽和百分率	%	109	111	113	120	112	106	107	110	97	100	99	106		
全窒素	mg/l	0.32	0.30	0.24	0.16	0.17	0.14	0.18	0.27	0.27	0.26	0.28	0.29		
全窒素(溶存態)	mg/l	0.23	0.22	0.16	0.09	0.11	0.11	0.15	0.15	0.21	0.21	0.22	0.22		
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01		
全リン	mg/l	0.016	0.017	0.015	0.008	0.006	0.006	0.015	0.018	0.013	0.009	0.009	0.012		
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004	0.009	0.007	0.006	0.005	0.005	0.008		
溶性ケイ酸	mg/l	5.7	8.9	8.6	7.9	9.2	9.6	9.6	5.1	2.7	4.1	4.8	4.9		
クロロフィルa	µg/l	8.4	12.6	10.5	3.4	2.5	2.7	3.6	32.0	5.7	9.3	7.5	7.5		
生物総数	個/ml	631	165	1,432	5,990	234	79	99	4,377	230	1,164	608	1,757		

	St.1中層							St.1底層					
	令和4年 5月10日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	令和4年 5月10日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	
採水水深	m	10.0	10.0	9.5	9.5	10.0	10.0	18.5	18.5	17.5	18.0	18.5	19.0
天候前日		晴	晴	雨	曇	晴	曇	晴	晴	雨	曇	晴	曇
天候当日		曇のち雨	晴	雨	雨	晴	曇	曇のち雨	晴	雨	晴	晴	曇
気温	°C	19.2	23.7	25.5	30.2	28.0	26.9	19.2	23.7	25.5	30.2	28.0	26.9
水温	°C	16.1	20.6	21.4	27.2	26.9	24.4	14.0	15.0	15.2	17.2	18.4	22.6
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/g												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.15	0.08	0.05	0.03	0.09	0.10	0.13	0.07	0.08	0.07	0.03	0.08
鉄及びその化合物	mg/l	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.05	0.35	0.26	0.02	0.09	0.25	0.13
マンガン及びその化合物	mg/l	0.004	0.002	0.003	0.002	0.002	0.003	0.11	0.040	0.003	0.014	0.036	0.060
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	< 0.000001	0.000001	0.000003	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000003
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.8	1.8	2.1	1.9	1.7	1.5	1.7	1.7	1.8	1.7	1.6	1.5
pH値		7.4	8.9	9.0	9.3	7.9	7.5	7.3	8.9	8.5	6.7	6.9	6.9
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	カビ臭	藻臭	藻臭	腐敗臭	藻臭	腐敗臭	硫化水素臭	腐敗臭
臭気強度(TON)						1	1	1	1	5	10	5	5
色度	度	4.4	3.4	4.0	3.8	3.6	3.2	5.1	6.7	3.9	4.7	4.5	3.9
濁度	度	0.8	1.8	3.9	4.0	1.2	1.2	1.5	2.6	2.5	3.4	1.7	2.5
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.6	5.4	5.4	5.7	5.4	5.3	5.8	5.4	5.2	5.4	5.7	5.4
総アルカリ度	mg/l	15.5	16.0	16.5	19.0	17.0	18.5	16.5	16.0	16.5	18.5	17.5	17.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.02	0.10	0.17	< 0.01	0.08	0.18	0.21
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	9.3	8.2	8.6	9.6	7.6	6.8	4.8	0.3	0.2	0.2	0.9	0.8
酸素飽和百分率	%	94	91	98	119	95	81	52	4	2	2	9	9
全窒素	mg/l	0.35	0.22	0.23	0.23	0.21	0.27	0.48	0.53	0.23	0.41	0.42	0.54
全窒素(溶存態)	mg/l	0.30	0.16	0.16	0.14	0.19	0.20	0.42	0.42	0.16	0.29	0.35	0.42
リン酸イオン	mg/l	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01
全リン	mg/l	0.012	0.007	0.009	0.009	0.008	0.010	0.013	0.017	0.010	0.016	0.017	0.026
全リン(溶存態)	mg/l	0.008	0.002	0.004	0.005	0.005	0.005	0.011	0.005	0.005	0.006	0.009	0.015
溶性ケイ酸	mg/l	8.8	8.7	8.3	9.1	9.9	10.0	8.7	8.8	8.5	8.9	8.8	10.0
クロロフィルa	µg/l	4.9	5.1	7.8	10.1	1.8	2.4	2.3	4.1	7.8	4.2	1.3	0.8
生物総数	個/ml												

万場調整池

	St.1表層											
	令和4年 4月7日	5月9日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	11月7日	12月5日	令和5年 1月10日	2月2日	3月7日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*		12	548		4		1	13	8	12	17	11
M. wesenbergii*									1			
Aphanocapsa sp.*				5,310		1					50	
Phormidium sp.*					1				2			
Anabaena sp.*			7	14	5							
A. spp.*	1											
Aphanizomenon sp.*							1	2	4	55		68
CYANOPHYCEAE others							1					
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■							8	3,120	75	10		
A. italica(M.ita) ■	2						13	1,150	69	605	108	30
A. distans(M.dis)	18									25		
Melosira varians					4							
Cyclotella spp.	292	4			34	7		7		28	114	250
Stephanodiscus sp.			1							1		
Attheya zachariasii										1		
Fragilaria crotonensis ■	22		592	380	57	14		29	41	355	197	361
Asterionella formosa ■	18		9			3					63	933
Synedra ulna	11		1			2					2	
S. acus ■	5				2	5			1			
Cocconeis placentula					2				1			
Navicula spp.	5							2	1		1	
Cymbella ventricosa	2							2				
C. sp.			2						1			
Nitzschia palea	1											
BACILLARIOPHYCEAE others				8								
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*							3					
Elakatothrix gelatinosa*	4				1				1		6	
Sphaerocystis Schroeteri*	1	14	5	8	9	1		3		2		
Tetrasporales sp.	74		137	194	21	10	47	20			8	49
Dictyosphaerium pulchellum*									1			
Coelastrum sp.*							1					
Oocystis sp.*			2					1				
Selenastrum sp.*					22	1		2				
Ankistrodesmus falcatus	2				1							1
Schroederia setigera	3											
Actinastrum hantzschii*				24	64							
Scenedesmus longispina*											8	26
S. quadricauda*	2	1	11					11				
S. sp.*									8			
Ulothrix sp.*	131											
Cosmarium sp.			4	4				2	2	6	3	
Staurastrum sp.	1			4		3	11	10	4	4		15
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	7	21	10	10	5	7	21		8	58	31	7
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	2											
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	22	78	94	8	2							
Ceratium hirundinella	1	11	1	2				3				
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group	4	24	8	24		3	14		2	2		6
TOTAL NUMBERS(/ml)	631	165	1,432	5,990	234	79	99	4,377	230	1,164	608	1,757

*は群体系または糸状体系

増殖により障害の原因となる種

(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	令和4年 4月7日	5月9日	6月13日	7月4日	8月8日	9月5日	10月4日	11月7日	12月5日	令和5年 1月10日	2月2日	3月7日
CYNANOPHYCEAE (藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*		ITT	ITT	ITT	IT	r	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
M. viridis*	ITT											
M. wessenbergii*			ITT	ITT	ITT	r	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	
Aphanocapsa sp.*			ITT	ccc	ITT	r				ITT	ITT	
Oscillatoria tenuis* ●							ITT					
O. sp.*						ITT	ITT					
Lynceba sp.*						ITT						
Anabaena sp.*									ITT			
A. ssp.*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT							
Aphanizomenon sp.*	ITT						ITT	ITT	ITT	IT	IT	IT
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	r	ITT	ITT				ITT	CC	CC	ITT	ITT	ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)										ITT	ITT	ITT
A. italica(M.ita) ■	c		ITT					CC	CC	ccc	CC	r
A. distans(M.dis)	ITT									ITT	ITT	
Melosira varians		ITT								ITT		
Cyclotella spp.	ITT							ITT			ITT	
Rhizosolenia longisetata											ITT	
Fragilaria crotonensis ■	c	ITT	ccc	ITT	CC		IT	ITT	ITT	IT	c	CC
F. sp.	ITT									ITT		
Asterionella formosa ■	r	ITT									IT	+
Synedra ulna	ITT		ITT				ITT				ITT	
S. acus ■	ITT											
Pinnularia sp.					ITT				ITT			
Navicula spp.	ITT		ITT		ITT					ITT		ITT
Cymbella ventricosa										ITT		
C. sp.										ITT		
Surirella sp.										ITT	ITT	ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Eudorina elegans*				ITT			ITT			ITT		ITT
Volvox sp.*								ITT		ITT	ITT	ITT
Sphaerocystis schroeteri*	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Tetrasporales sp.						c					ITT	ITT
Pediastrum duplex*										ITT	ITT	ITT
Dictyosphaerium pulchellum*	ITT											
Actinastrum hantzschii*			ITT	ITT	c							
Ulothrix sp.*		ITT									ITT	
Spirogyra sp.*		ITT	ITT							ITT	ITT	ITT
Mougeotia sp.*		ITT				ITT	ITT			ITT	ITT	ITT
Cosmarium sp.				ITT						ITT	ITT	ITT
Staurastrum sp.	ITT		ITT	ITT	IT		ccc	ITT	ITT	ITT	IT	ITT
S. spp.						+						
Spondylosium sp.*		ITT										ITT
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.												ITT
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)												
Mallomonas sp.	ITT	ITT										ITT
Uroglena americana* ▲		ITT	ITT									ITT
Dinobryon sertularia	ITT	ITT										
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	ITT	ccc	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)												
Trachelomonas sp.								ITT				
RHIZOPODA (根足虫類)												
Diffugia corona										ITT	ITT	
CILIATA (繊毛虫類)												
Ciliata sp.			ITT		ITT		ITT					
Djadinium sp.			ITT									
Tintinnidium sp.												ITT
Epistylis sp.					ITT							
ROTATORIA (輪虫類)												
Philodina sp.								ITT				
Conochilus sp.		ITT										
Synchaeta sp.											ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT	ITT	ITT
Ploesoma hudsoni											ITT	
Chromogaster ovalis					ITT							
Trichocerca longiseta						ITT	ITT			ITT	ITT	
T. cylindrica	ITT			ITT								
Asplanchna sp.	ITT	ITT									ITT	
Brachionus calyciflorus					ITT							
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha			ITT				ITT				ITT	
K. cochlearis var. macracantha		ITT		ITT			ITT	ITT				
CRUSTACEA (甲殻類)												
Eodiaptomus japonicus	ITT											
Copepodite stage of Calanoida		ITT	ITT	ITT	ITT						ITT	
Mesocyclops leuckarti	ITT											
Cyclops vicinus		ITT	ITT				ITT					
Cyclopidae sp.						ITT						
Copepodite stage of Cyclopidae	ITT					ITT		ITT			ITT	
Daphanosoma brachyurum			ITT									
Daphnia pulex	ITT	ITT						ITT				ITT
D. longispina	ITT			ITT								
D. galeata		ITT	ITT								ITT	ITT
Ceriodaphnia sp.			ITT									
Bosmina longirostris		ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	
Alona sp.	ITT											
LARVA (幼生)												
Nauplius larva		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	

ccc:殆ど単一種 cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ

増殖により障害の原因となる種

●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞